

平成27年度

かいづのこども



海津市学校保健会

はじめに

今年パリをはじめ世界各地でテロ事件が起きるなど、世界的により混沌とした時代に入ったような気がしております。また、国内も、小学生の大麻使用、両親による幼児への喫煙の強要など、子どもたちが関係する凶悪な事件がマスメディアで多く報道されるなど悲しい現実がありました。

常日頃より、海津市学校保健会に関して多大なご協力を賜りまして誠にありがとうございます。海津市が誕生しましてはや10年が経ちました。幸いにも市内ではこのような事件は発生しておりませんが、市内にも少子化の波が訪れ、将来を担う市内の子どもたちも以前と比べ随分と少なくなりました。より一層、将来を担う子どもたちを大切に育てていかなければならない、と痛切に感じる今日この頃です。

さて、学校保健会は学校保健の向上発展を目的としており、子どもたちの健康に関する調査や研究をおこない、それによって得た情報の伝達や新たに発生した問題への対策などの様々な活動をしております。今年眼科領域の色覚、整形外科領域における四肢の状態の把握の仕方など、来年度からの学校保健安全法施行規則の一部改正等に備えた講習会を開催いたしました。また、今年も稲田クリニックと野村内科の院長先生にボランティアとしてご講演していただきましたが、海津市医師会をはじめとした諸団体と協力しながら、市内中学1年生を対象にタバコの有害性を啓発する「防煙教室」の開催を実施しました。

その他、学校保健会は、様々な調査、研究の結果の情報提供という役割も担っており、その重要な位置を占めているのがこの冊子である「かいづのこども」です。「かいづのこども」には、海津市内の子どもたちの発育状況、健康状態、体力の状況が全国平均との比較などを記載しており、簡潔でありながら参照するのに十分な内容となっております。

この冊子は多数の先生方のご尽力とご協力で発行されるわけではありますが、さらに多くの方に基礎的な資料として利用され、それが海津の子どもたちの健康問題を解決する一助になることを祈念しております。

平成27年 12月吉日

海津市学校保健会

会長 辻中正壮

目 次

I 発育状況

(1) 平成27年度海津市体格の平均	
①小学校	1
②中学校	3
③年令別体格の平均値（海津市・全国）の比較	4
④市と全国との体格の差	5
(2) 肥満度による栄養状態の判定	
①学校別比較グラフ	6
②学年別比較グラフ	8
(3) BMI値による栄養状態の判定	9

II 健康状況

(1) 歯科の状況	
①小学校	10
②中学校	11
③学年別う歯の状況（小・中学校）	13
(2) 視力の状況	
①小学校	14
②中学校	15
③学年別視力の状況（小・中学校）	16
(3) 疾病・異常の状況等（健康診断）	
①小学校	17
②中学校	21

III 体力の状況

(1) 小学校運動能力テストの結果	25
(2) 中学校運動能力テストの結果	27

I 発育状況

(1)平成27年度海津市体格の平均

①小学校（男子）

(単位:cm)

	年齢	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小
		身長	6	(24)	(7)	(6)	(2)	(10)	(19)	(11)	(33)
114.3	115.5			113.5	119.9	117.4	117.0	116.5	116.6	115.2	116.6
7	(24)		(6)	(6)	(5)	(5)	(21)	(11)	(25)	(20)	(8)
	122.1		124.5	119.4	120.3	121.1	122.2	123.7	121.8	123.5	121.9
8	(34)		(8)	(8)	(10)	(3)	(28)	(5)	(34)	(23)	(9)
	128.1		127.8	130.5	126.4	126.9	128.9	129.7	127.7	129.1	128.3
9	(38)		(3)	(5)	(9)	(7)	(18)	(9)	(22)	(21)	(11)
	131.7		131.1	134.9	134.6	129.9	135.5	134.5	134.5	134.6	133.6
10	(29)		(9)	(5)	(10)	(13)	(26)	(9)	(33)	(18)	(8)
	139.0		139.8	137.5	137.6	137.6	139.2	140.0	139.3	138.7	138.5
11	(37)		(9)	(13)	(8)	(8)	(23)	(9)	(22)	(36)	(10)
	145.1		144.3	144.1	148.9	142.3	143.1	144.2	150.8	143.2	143.7

()は測定人数

(単位:kg)

体重	6	20.4	20.6	20.8	23.3	22.8	20.6	20.9	21.5	20.4	22.1
	7	23.1	23.7	22.5	22.2	22.6	23.2	23.8	24.7	24.6	24.5
	8	26.0	28.3	30.7	26.2	25.7	28.4	28.9	27.0	29.2	27.0
	9	28.2	29.5	32.6	30.9	28.8	32.5	30.3	31.3	31.4	31.1
	10	36.0	40.8	30.6	33.1	33.0	33.2	32.3	35.0	34.0	32.3
	11	38.1	34.6	37.4	39.9	33.5	35.8	35.5	42.7	36.3	41.4

(単位:cm)

座高	6	63.9	63.1	63.2	67.3	64.7	64.5	64.5	64.3	64.6	65.6
	7	67.8	67.7	64.3	66.3	65.9	66.8	67.9	67.5	68.5	68.3
	8	69.6	68.9	71.2	70.4	68.6	70.8	70.0	69.8	70.8	70.8
	9	70.7	70.2	65.2	73.4	69.0	73.6	72.4	73.2	73.2	72.7
	10	74.8	76.4	73.5	74.9	74.3	75.3	75.0	74.8	75.4	74.6
	11	78.2	76.9	76.6	79.4	75.2	76.5	76.8	80.1	76.3	76.5

小学校（女子）

(単位:cm)

	年齢	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小
身	6	(29)	(2)	(4)	(8)	(10)	(14)	(3)	(31)	(26)	(7)
		112.9	113.0	115.2	115.9	117.2	113.1	125.6	115.1	114.6	115.4
長	7	(28)	(11)	(6)	(7)	(9)	(17)	(7)	(25)	(23)	(6)
		120.8	121.4	123.7	122.3	123.7	121.3	121.6	122.1	121.2	121.3
身	8	(34)	(6)	(6)	(9)	(5)	(15)	(13)	(31)	(26)	(12)
		127.1	126.4	128.3	128.3	133.8	126.1	124.9	126.4	126.1	124.8
長	9	(27)	(9)	(5)	(3)	(9)	(22)	(10)	(25)	(14)	(6)
		133.3	133.8	125.0	132.2	135.5	133.1	129.5	133.6	131.3	132.5
身	10	(28)	(8)	(10)	(7)	(2)	(17)	(13)	(27)	(27)	(16)
		139.3	136.5	135.3	134.9	140.0	140.6	139.4	140.1	140.5	139.4
長	11	(26)	(10)	(4)	(9)	(6)	(25)	(12)	(40)	(29)	(10)
		146.6	145.1	147.4	147.0	142.9	146.3	144.7	145.6	145.8	146.1

()は測定人数

(単位:kg)

体 重	6	19.1	17.8	22.3	21.3	22.8	20.1	28.8	21.6	20.7	21.1
	7	21.6	23.5	24.9	24.3	24.9	22.6	22.4	23.6	23.5	23.3
	8	25.7	24.1	26.9	26.3	27.9	24.7	24.4	25.4	26.6	24.3
	9	29.3	28.1	25.3	30.3	29.6	28.8	27.1	30.4	31.5	31.5
	10	32.1	32.0	29.6	32.5	39.1	34.7	36.5	33.9	34.1	33.7
	11	36.9	36.9	38.4	38.5	37.1	37.8	37.6	39.0	37.7	39.1

(単位:cm)

高 座	6	63.3	60.9	64.6	65.3	64.7	64.1	69.6	64.1	64.2	64.3
	7	66.8	66.2	67.9	68.1	68.3	66.5	66.7	67.3	67.4	67.0
	8	68.5	69.7	70.0	70.5	72.2	69.4	68.1	69.2	70.3	68.6
	9	72.1	72.1	68.3	73.3	71.8	72.3	69.6	73.2	72.1	72.2
	10	75.4	74.7	72.4	73.7	73.1	75.5	75.0	75.6	75.2	76.1
	11	78.9	79.1	77.9	78.4	77.6	78.9	77.0	78.1	78.6	79.6

② 中学校

		男 子			女 子		
年 齢		12	13	14	12	13	14
身 長	日 新	(61)	(49)	(70)	(71)	(62)	(47)
		151.6	160.2	164.2	151.7	154.6	155.8
	平 田	(30)	(29)	(48)	(35)	(32)	(37)
		153.8	160.8	164.9	151.1	155.9	156.0
	南 濃	(27)	(28)	(39)	(28)	(31)	(33)
		150.9	160.0	165.9	151.4	155.1	155.7
城 南	(24)	(48)	(35)	(42)	(39)	(41)	
	153.5	158.2	163.3	151.4	154.5	157.0	
体 重	日 新	43.4	47.6	51.5	43.4	47.8	47.8
	平 田	45.3	51.8	51.4	44.8	47.3	49.5
	南 濃	43.6	49.8	52.9	43.8	50.0	49.3
	城 南	47.1	48.0	53.6	44.2	48.3	50.6
座 高	日 新	80.2	84.9	87.9	82.2	83.4	84.3
	平 田	82.3	86.3	88.2	82.8	84.2	84.5
	南 濃	80.0	85.3	87.5	82.4	84.6	85.0
	城 南	80.4	84.4	87.5	81.3	83.5	85.1

()は測定人数

③ 年齢別体格の平均値(海津市・全国)の比較

(全国平均は平成 26年度)

			身 長			体 重			座 高		
			市	全国	差	市	全国	差	市	全国	差
男 子	小学校	6	116.2	116.5	-0.3	21.3	21.3	0.0	64.6	64.8	-0.2
		7	122.0	122.4	-0.4	23.5	24.0	-0.5	67.1	67.6	-0.5
		8	128.3	128.0	0.3	27.7	27.0	0.7	70.1	70.2	-0.1
		9	133.5	133.6	-0.1	30.7	30.4	0.3	71.4	72.6	-1.2
		10	138.7	138.9	-0.2	34.0	34.0	0.0	74.9	74.9	0.0
		11	145.0	145.1	-0.1	37.5	38.4	-0.9	77.2	77.6	-0.4
	中学校	12	152.2	152.5	-0.3	44.4	44.0	0.4	80.6	81.3	-0.7
		13	159.7	159.7	0.0	48.9	48.8	0.1	85.1	84.9	0.2
14		164.6	165.1	-0.5	52.1	53.9	-1.8	87.8	88.1	-0.3	
女 子	小学校	6	115.8	115.5	0.3	21.5	20.8	0.7	64.5	64.4	0.1
		7	121.9	121.5	0.4	23.5	23.4	0.1	67.2	67.2	0.0
		8	127.2	127.4	-0.2	25.6	26.4	-0.8	69.6	69.9	-0.3
		9	132.0	133.4	-1.4	29.2	29.8	-0.6	71.7	72.6	-0.9
		10	138.6	140.1	-1.5	33.8	34.0	-0.2	74.7	75.8	-1.1
		11	145.7	146.8	-1.1	37.9	39.0	-1.1	78.4	79.3	-0.9
	中学校	12	151.5	151.8	-0.3	43.9	43.6	0.3	82.1	82.1	0.0
		13	154.9	154.8	0.1	48.2	47.2	1.0	83.8	83.8	0.0
14		156.1	156.4	-0.3	49.2	50.0	-0.8	84.7	84.9	-0.2	

■ 発育状況の考察 ■

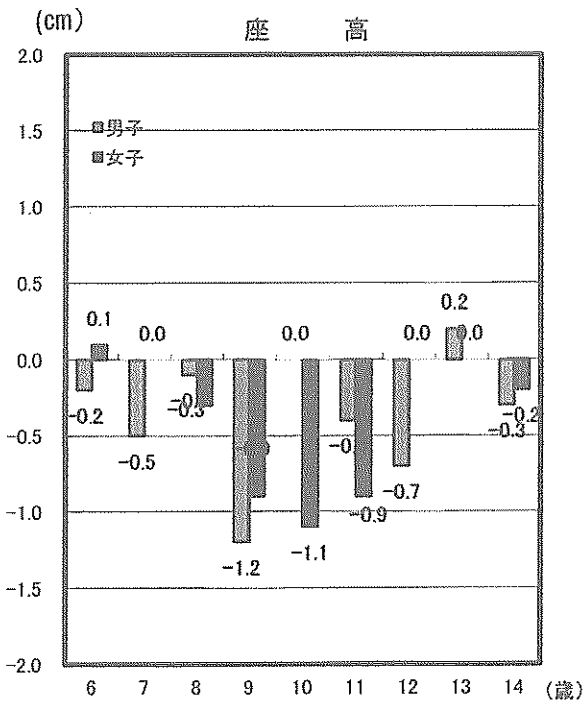
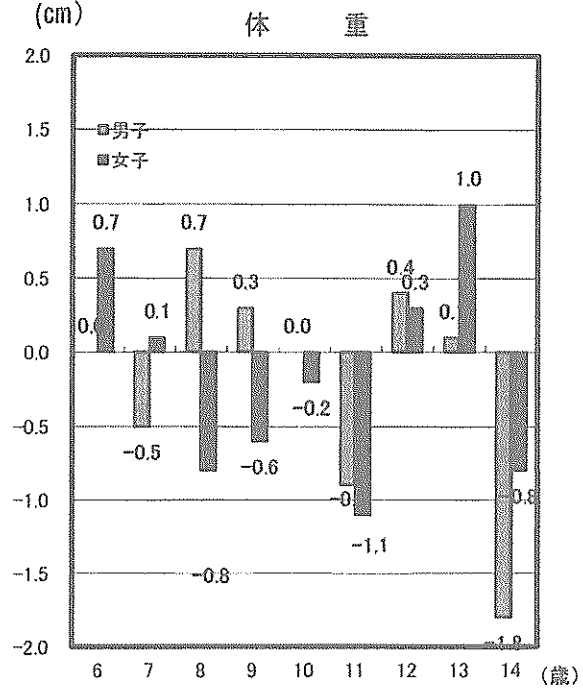
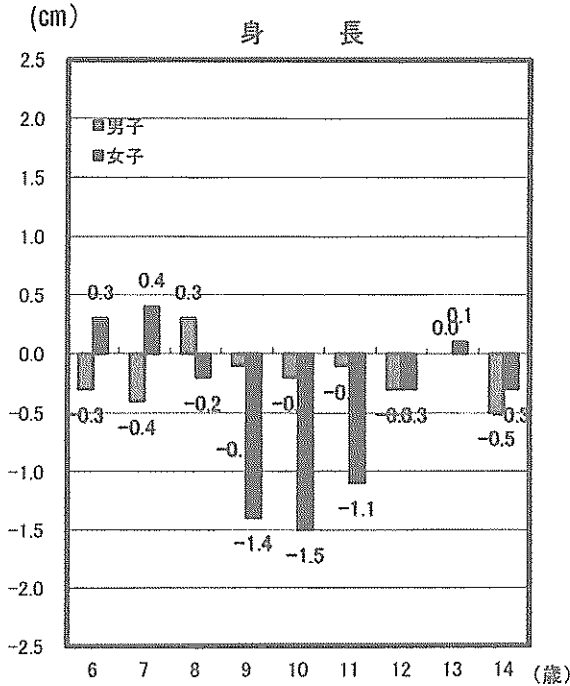
<小学校>

- ・身長については小1・2女子、小3男子が全国を上回っているが、他の学年は平均を下回っている。
- ・座高については小1・2女子以外は低い傾向にある。

<中学校>

- ・身長・座高とも、中2は男女ともに全国平均を上回っているが、他の学年は全国平均より低い傾向にある。

④市と全国との体格の差



〈注意〉肥満度による体格判断
 栄養不良又は肥満・やせ傾向は、次のような身長別標準体重をもとに肥満度を算出する。

$$= \frac{\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}}{\text{身長別標準体重(kg)}} \times 100\%$$

(判定基準)

+20%以上を肥満傾向、-20%以下をやせ傾向とする。

- ・+20%以上+30%未満は、軽度肥満。
- ・+30%以上+50%未満は、中等度肥満。
- ・+50%以上は、高度肥満。

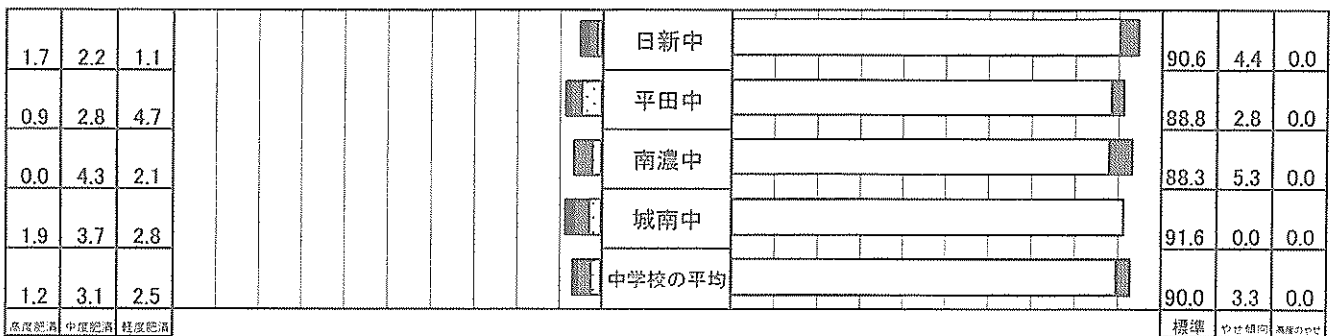
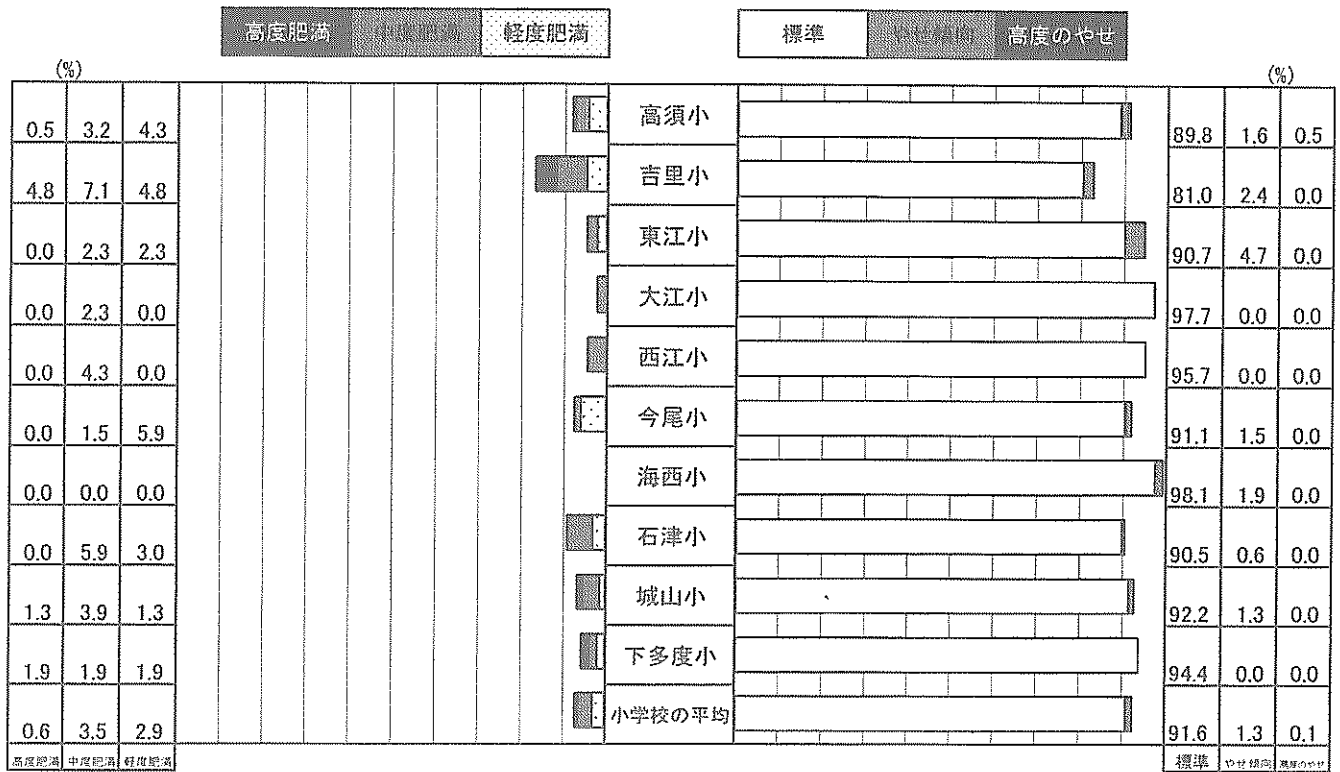
- ・-20%以下は、やせ傾向。
- ・-30%以下は、高度やせ。

◆全国との比較

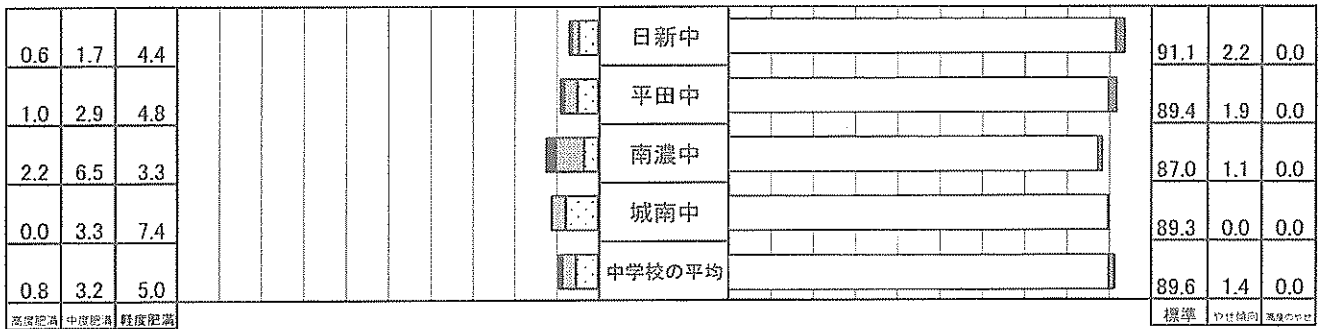
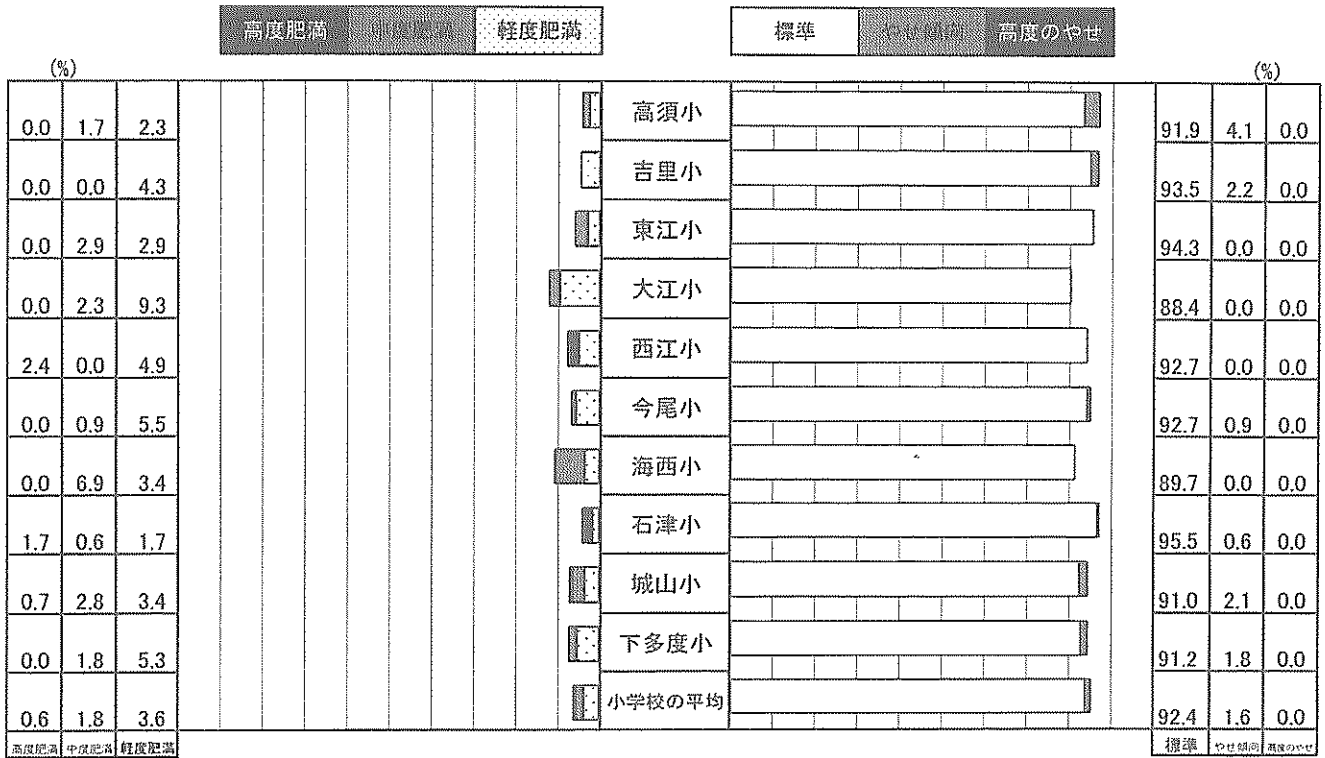
- ・小学校は、4・5年男女ともに中度・高度肥満傾向が若干みられる。
- ・小学校は学年が上がるにつれ、肥満児童の割合が若干増加する傾向にあり、中学校では減少傾向にある。

(2) 肥満度による栄養状態の判定

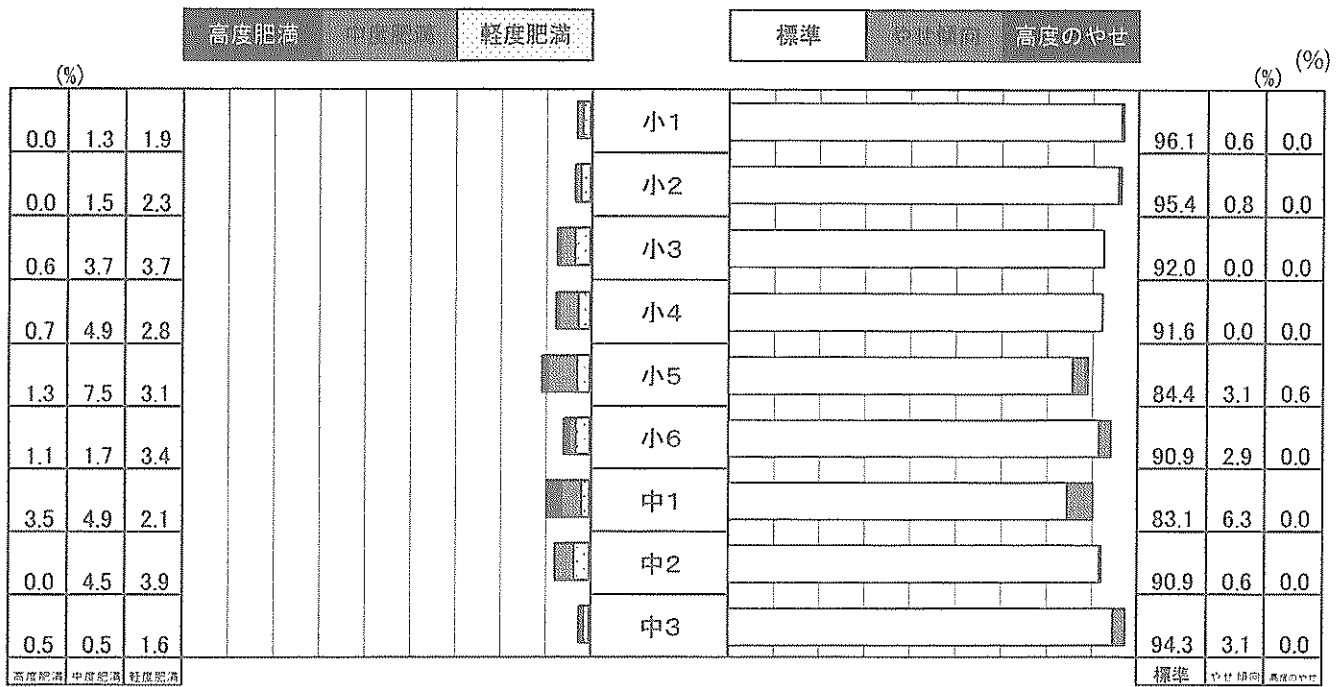
① 学校別比較グラフ(男子)



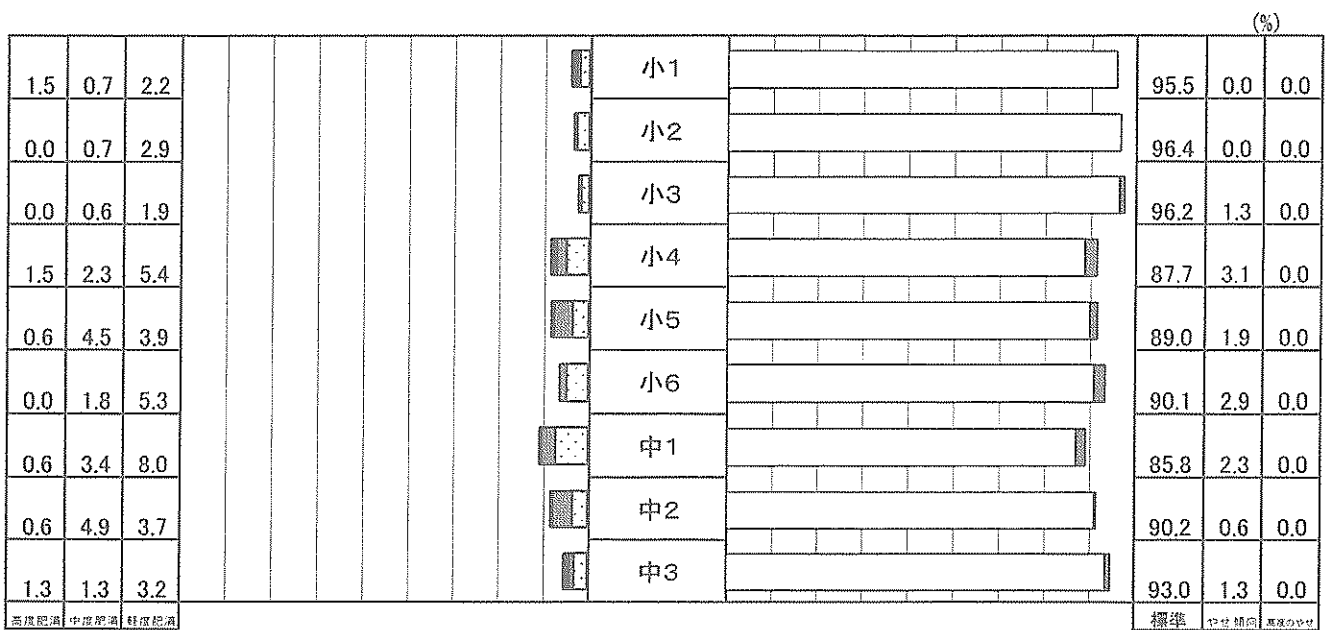
②学校別比較グラフ(女子)



③学年別比較グラフ(男子)

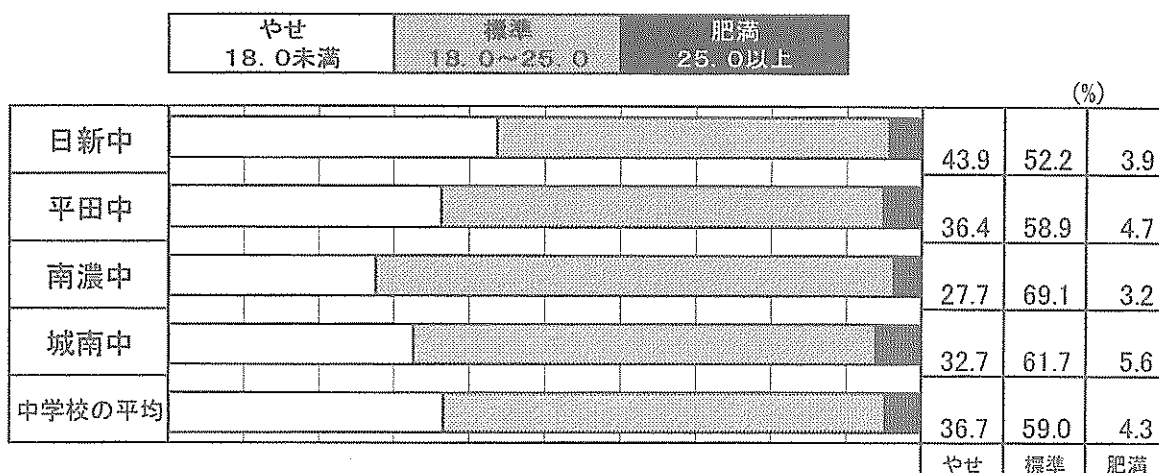


学年別比較グラフ(女子)

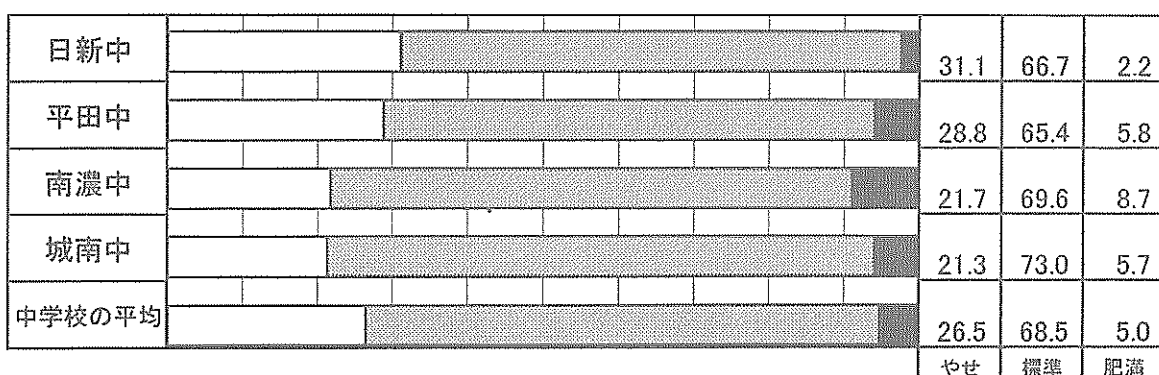


(3)BMI値による栄養状態の判定(中学のみ)

学校別比較グラフ(男子)

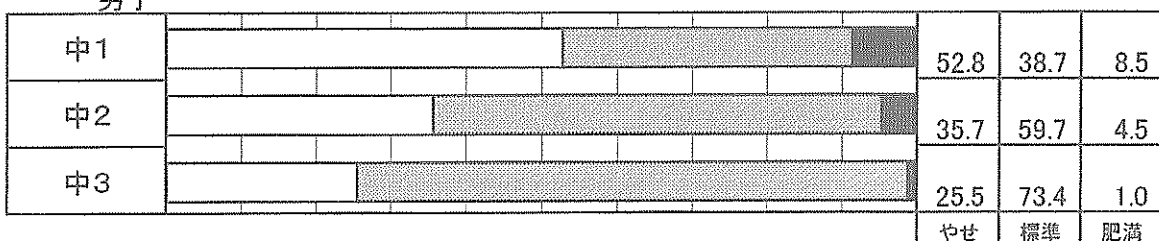


学校別比較グラフ(女子)

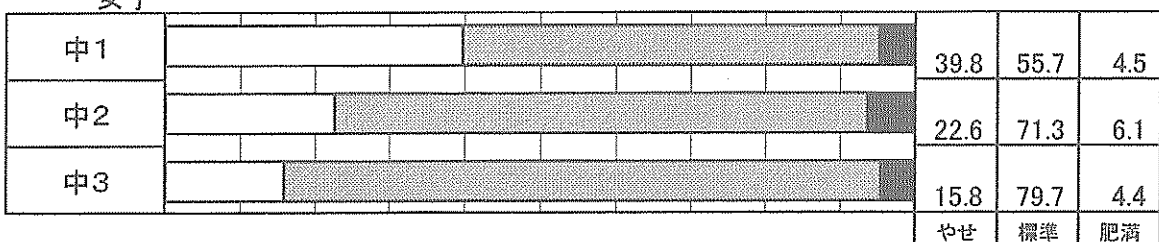


学年別比較グラフ

男子



女子



Ⅱ 健康状況

(1) 歯科の状況

① 小学校（男子）

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	全国平均
う歯所有者率	67.6	57.1	48.8	69.8	58.7	61.5	59.3	53.8	49.0	66.7	58.9	54.2
処置完了者率	27.6	38.1	32.6	32.6	10.9	35.6	44.4	26.6	28.8	37.0	30.4	26.8
未処置歯所有者率	40.0	19.0	16.3	37.2	47.8	25.9	14.8	27.2	20.3	29.6	28.5	27.4
歯列・咬合	24.9	4.8	7.0	4.7	23.9	0.0	3.7	2.4	7.2	16.7	9.7	4.0
顎関節	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1
歯垢の状態	5.4	0.0	0.0	2.3	13.0	0.7	0.0	3.0	7.2	0.0	3.7	3.6
歯肉の状態	4.3	7.1	0.0	2.3	15.2	0.7	13.0	0.0	3.3	0.0	3.5	2.3
その他の疾病・異常	24.3	19.0	32.6	16.3	0.0	11.1	14.8	11.2	9.8	7.4	14.6	6.8

(女子)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	全国平均
う歯所有者率	74.1	45.7	28.6	68.3	41.5	58.2	58.6	61.8	53.8	47.4	58.5	50.8
処置完了者率	45.9	28.3	5.7	36.6	14.6	37.3	44.8	35.4	29.7	24.6	34.2	28.2
未処置歯所有者率	28.2	17.4	22.9	31.7	26.8	20.9	13.8	26.4	24.1	22.8	24.3	27.2
歯列・咬合	22.4	13.0	17.1	2.4	17.1	0.0	0.0	1.1	7.6	8.8	8.6	4.6
顎関節	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1
歯垢の状態	3.5	0.0	0.0	0.0	12.2	0.0	0.0	0.6	2.1	0.0	1.7	2.6
歯肉の状態	3.5	0.0	0.0	0.0	9.8	0.0	6.9	0.0	2.1	0.0	1.9	1.7
その他の疾病・異常	25.3	23.9	22.9	17.1	0.0	14.5	13.8	9.0	6.2	14.0	14.3	6.9

②中学校（男子）

（永久歯・乳歯）

（％）

	日新中	平田中	南濃中	城南中	市平均	全国平均
う歯所有者率	43.6	38.3	69.1	38.5	46.3	40.9
処置完了者率	18.4	15.9	45.7	34.6	26.7	22.4
未処置歯所有者率	25.1	22.4	23.4	3.8	19.6	18.5
歯列・咬合	54.2	0.9	0.0	5.8	21.5	4.9
顎関節	2.8	0.0	0.0	0.0	1.0	0.3
歯垢の状態	36.9	0.0	6.4	7.7	16.5	6.4
歯肉の状態	31.8	0.9	7.4	5.8	14.7	5.6
その他の疾病・異常	22.3	1.9	13.8	0.0	11.4	3.9
処置歯率	38.5	18.8	85.1	100.0	66.9	
未処置歯率	61.5	81.3	14.9	0.0	33.1	

※ 処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

（女子）

（％）

	日新中	平田中	南濃中	城南中	市平均	全国平均
う歯所有者率	40.0	44.8	67.4	53.0	49.3	43.9
処置完了者率	17.1	35.2	47.8	47.0	33.9	25.4
未処置歯所有者率	22.9	9.5	19.6	6.0	15.3	18.6
歯列・咬合	52.0	1.0	0.0	6.0	20.2	5.3
顎関節	6.3	0.0	0.0	0.0	2.2	0.4
歯垢の状態	25.1	1.0	2.2	1.7	10.0	4.0
歯肉の状態	23.4	0.0	1.1	2.6	9.2	3.6
その他の疾病・異常	23.4	7.6	13.0	3.4	13.3	3.2
処置歯率	30.6	93.8	81.0	96.2	71.7	
未処置歯率	69.4	6.3	19.0	3.8	28.3	

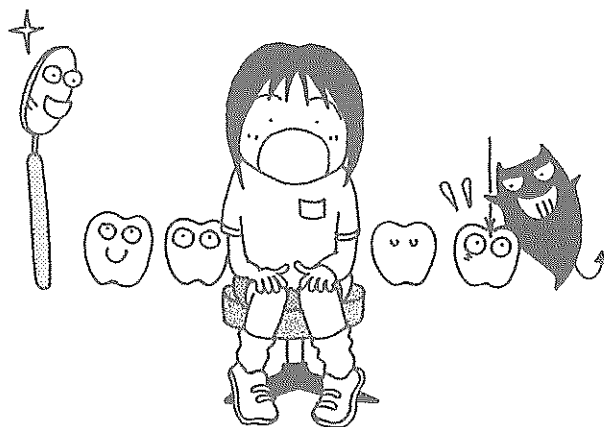
※ 処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

う歯所有者率 = $\frac{\text{う歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	う歯処置歯率 = $\frac{\text{処置歯総数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
処置完了者率 = $\frac{\text{処置完了者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	う歯所有率 = $\frac{\text{未処置歯数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
未処置歯所有者率 = $\frac{\text{未処置歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	口腔の疾病異常 = $\frac{\text{口腔の疾病異常者数}}{\text{検査人数}} \times 100$

・口腔の疾病異常には、要注意乳歯、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

<う歯の状況による考察等>

- ・う歯所有者率、処置完了者率ともに、市平均でみると小学校・中学校ともに全国平均より高い。
- ・歯列・咬合、顎関節などにおいては、小中学校とも学校間の差が大きい。
- ・未処置歯所有者率については、小中ともに女子は全国平均より低い値である。
- ・むし歯のみならず、自分の口腔内の実態を正しく理解させ、早期治療を含めた歯科保健の意識を高め、実践力を身に付けさせたい。



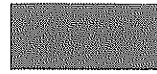
③学年別う歯の状況(小・中学校)

(乳歯・永久歯)

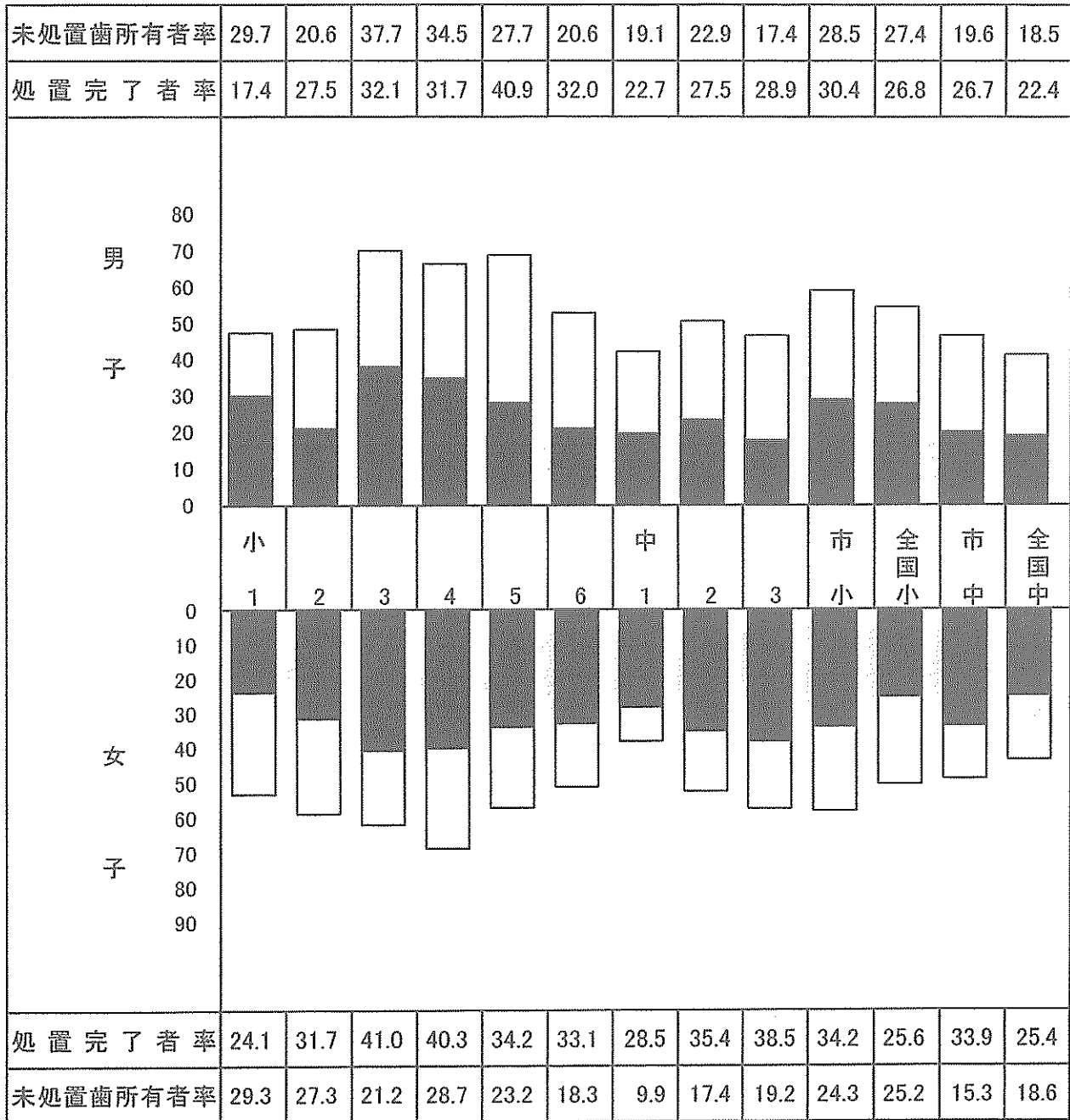
(う歯所有者率)



処置完了者率 (%)



未処置歯所有者率



(2) 視力の状況

① 小学校(男子) (裸眼視力1.0未満)

学校名 項目	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国平均
											計(人)	%	
	186	42	43	43	46	135	54	169	153	54	925		
0.3未満	18	2	4	3	6	12	3	11	11	5	75	8.1	7.1
0.3以上 0.7未満	16	1	5	3	3	14	4	12	10	1	69	7.5	10.2
0.7以上 1.0未満	28	5	7	7	3	7	6	26	8	6	103	11.1	9.7
コンタクト使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
計	62	8	16	13	12	33	13	49	29	12	247	26.7	27.1
%	33.3	19	37.2	30.2	26.1	24.4	24.1	29	19	22.2			

(女子)

学校名 項目	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国平均
											計(人)	%	
	172	46	35	43	41	110	58	179	145	57	886		
0.3未満	15	8	4	5	5	16	6	20	17	2	98	11.1	9.2
0.3以上 0.7未満	20	6	2	8	4	10	9	26	18	4	107	12.1	12.4
0.7以上 1.0未満	28	3	5	12	3	12	5	33	0	4	105	11.9	11.7
コンタクト使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
計	63	17	11	25	12	38	20	79	35	10	310	35.0	33.3
%	36.6	37	31.4	58.1	29.3	34.5	34.5	44.1	24.1	17.5			

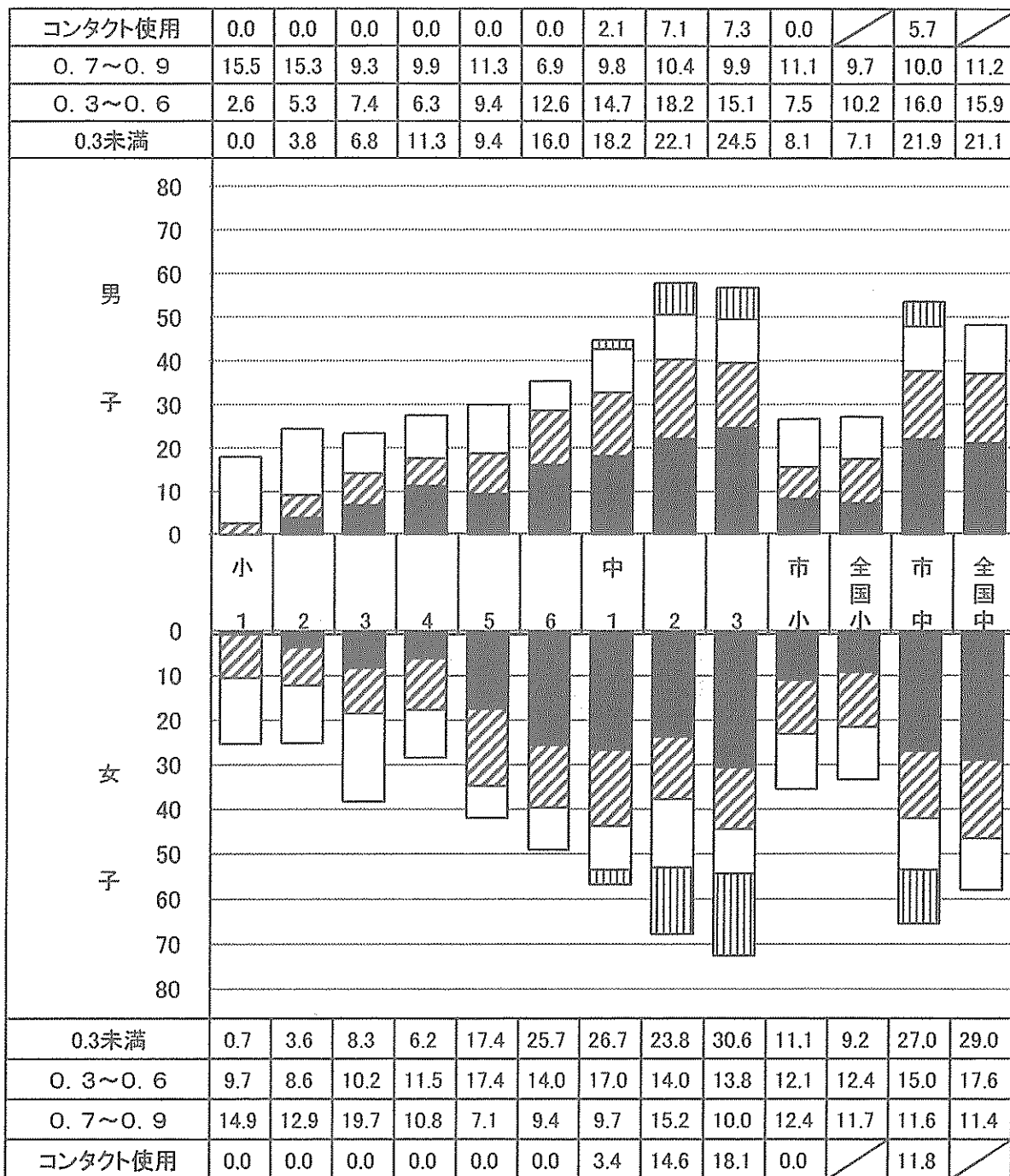
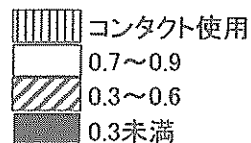
②中学校(男子) (裸眼視力1.0未満)

学校名 項目	日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	市平均		全 国 平 均
					計(人)	%	
	181	107	94	107	489		
0.3未満	29	28	22	28	107	21.9	21.1
0.3以上 0.7未満	27	13	20	18	78	16.0	15.9
0.7以上 1.0未満	27	1	14	7	49	10.0	11.2
コンタクト使用	10	11	2	5	28	5.7	
計	93	53	58	58	262	53.6	48.2
%	51.4	49.5	61.7	54.2			

(女子)

学校名 項目	日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	市平均		全 国 平 均
					計(人)	%	
	180	105	93	122	500		
0.3未満	46	34	27	28	135	27.0	29.0
0.3以上 0.7未満	34	9	14	18	75	15.0	17.6
0.7以上 1.0未満	22	7	14	15	58	11.6	11.4
コンタクト使用	25	10	6	18	59	11.8	
計	127	60	61	79	327	65.4	58.0
%	70.6	57.1	65.6	64.8			

③学年別視力の状況(小・中学校)



<視力の状況による考察>

- ・小学校・中学校男女と比べると、全体的に女子の方が1.0未満者が多い。
- ・市の平均をみてみると、中学女子においては、約65%の生徒が1.0未満ということになる。
- ・男女とも学年が上がるごとに視力低下がみられることから、視力低下の早期発見と専門医への早期受診、継続指導を勧め、家庭・学校でも経過観察を続けることが大切だと考えられる。
- ・学校・家庭と専門医が連携を図り、一人一人(視力1.0未満の児童・生徒)に応じた指導・援助はもちろんのこと、その他の児童・生徒に対しても日常生活の姿勢指導などを通して、視力低下の予防を働きかける必要があると考えられる。

(3) 疾病・異常の状況等(健康診断)

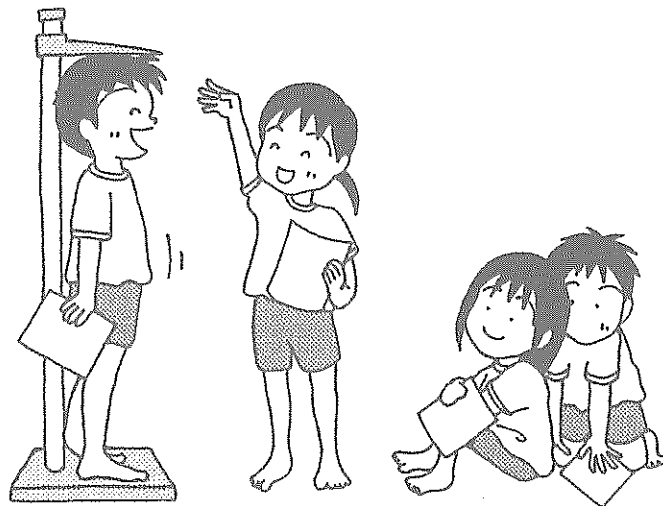
①小学校 (No. 1)

		男 子										計	平 成 27年度 市 平均	平 成 26年度 全国平均
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小			
疾 病 ・ 異 常 者 数 (人)	検 査 人 員	186	42	43	44	46	135	54	169	153	54	926		
	栄 養													
	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.80)
	肥 満 傾 向	0	0	(2.3) 1	0	0	0	0	0	(4.6) 7	0	8	(0.86)	
	脊 柱・胸 部 異 常	0	0	0	0	0	0	0	0	(2.6) 4	0	4	(0.43)	
	裸 眼 視 力 1.0 未 満	(33.3) 62	(19.0) 8	(37.2) 16	(30.2) 13	(26.1) 12	(24.4) 33	(24.1) 13	(29.0) 49	(19.0) 29	(22.2) 12	247	(26.67)	(27.00)
	難 聴	(1.1) 2		(4.7) 2		(2.2) 1						5	(0.54)	(27.12)
	眼 の 疾 病・異 常	(3.2) 6	(4.8) 2	(9.3) 4	(6.8) 3	(8.7) 4	(8.9) 12	(11.1) 6	(6.5) 11	(3.9) 6	(13.0) 7	61	(6.59)	(5.67)
	耳 疾 患	(3.8) 7	(2.4) 1	(2.3) 1	(13.6) 6	(6.5) 3	(5.9) 8	(1.9) 1	(5.3) 9	(4.6) 7	(13.0) 7	50	(5.40)	(5.89)
	鼻・副 鼻 腔 疾 患	(10.2) 19	(9.5) 4	(2.3) 1	(11.4) 5	(15.2) 7	(7.4) 10	(14.8) 8	(5.3) 9	(7.8) 12	(11.1) 6	81	(8.75)	(15.20)
	口 腔 咽 喉 頭 疾 患・異 常		(7.1) 0			(2.2) 1						4	(0.43)	(1.62)
	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(2.2) 4	(9.5) 4		(2.3) 1	(8.7) 4	(3.7) 5	(3.7) 2	(1.2) 2	(2.0) 3	(5.6) 3	28	(3.02)	(3.56)
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患					(2.2) 1			(0.6) 1	(0.7) 1		3	(0.32)	(0.47)
	処 置 完 了 者	(27.6) 51	(38.1) 16	(32.6) 14	(32.6) 14	(10.9) 5	(35.6) 48	(44.4) 24	(26.6) 45	(28.8) 44	(37.0) 20	281	(28.79)	(26.84)
	未 処 置 歯 の 有 る 者	(40.0) 74	(19.0) 8	(16.3) 7	(37.2) 16	(47.8) 22	(25.9) 35	(14.8) 8	(27.2) 46	(20.3) 31	(29.6) 16	263	(26.95)	(27.38)
	歯 列・咬 合	(24.9) 46	(4.8) 2	(7.0) 3	(4.7) 2	(23.9) 11		(3.7) 2	(2.4) 4	(7.2) 11	(16.7) 9	90	(9.22)	(4.00)
	顎 関 節	(1.1) 2										2	(0.20)	(0.09)
	歯 垢 の 状 態	(5.4) 10			(2.3) 1	(13.0) 6	(0.7) 1		(3.0) 5	(7.2) 11		34	(3.48)	(3.59)
	歯 肉 の 状 態	(4.3) 8	(7.1) 3		(2.3) 1	(15.2) 7	(0.7) 1	(13.0) 7		(3.3) 5		32	(3.28)	(2.25)
	そ の 他 の 疾 病・異 常	(24.3) 45	(19.0) 8	(32.6) 14	(16.3) 7		(11.1) 15	(14.8) 8	(11.2) 19	(9.8) 15	(7.4) 4	135	(13.83)	(6.81)
結 核	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
心 臓 の 疾 病・異 常	(3.2) 6	(2.4) 1		(6.8) 3	(2.2) 1	(3.0) 4	(3.7) 2	(1.2) 2	(2.6) 4	(5.6) 3	26	(2.81)	(0.75)	
心 電 図 異 常	(0.5) 1	(2.4) 1						(1.2) 2	(1.3) 2		6	(0.65)	(2.76)	
尿 蛋 白 検 出	0	0	0	0	0	0	0		(0.7) 1	0	1	(0.11)	(0.57)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、要注意乳歯、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

①小学校 (No. 2)

	男 子											計	平 成 27年 市 平 均	平 成 26年 全 平 均
	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
尿 糖 検 出	0	0	0	0	0	0	0	(0.6) 1	0	0	1	(0.11)	(0.05)	
寄 生 虫 保 有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.14)	
その 他 疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息	(0.5) 1	(7.1) 3	0	(4.5) 2	0	(3.0) 4	(1.9) 1	(7.1) 12	(7.2) 11	(3.7) 2	36	(3.89)	(4.65)
	腎 臓 疾 患	(1.1) 2	0	0	0	0	(3.0) 4	(1.9) 1	(1.2) 2	0	0	9	(0.97)	(0.18)
	言 語 障 害	0	(2.4) 1	0	0	(2.2) 1	0	0	(1.2) 2	(0.7) 1	0	5	(0.54)	(0.50)
	そ の 他 の 疾 患 異 常	(1.6) 3	(2.4) 1	0	0	(6.5) 3	0	0	(2.4) 4	(3.9) 6	(7.4) 4	21	(2.27)	(3.22)
結 核 検 査 精 密 検 査 対 象 の 者	0	0	0	0	0	0	0	(0.6) 1	0	(1.9) 1	2	(0.22)		
精 密 検 査 対 象 の 者	0	0	0	0	0	0	0	(0.6) 1	0	0	1	(0.11)	(0.13)	



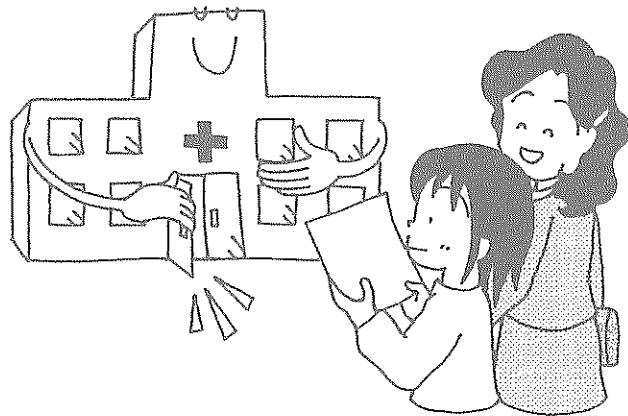
①小学校 (No. 3)

		女子											計	平成27年度 市平均	平成26年度 全国平均
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
疾	検査人員	172	46	35	43	41	110	58	179	145	57	886			
	栄養														
病	栄養不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.28)	
	肥満傾向	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	5	(0.56)		
病	脊柱・胸部異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.50)	
	裸眼視力1.0未満	(36.6) 63	(37.0) 17	(31.4) 11	(58.1) 25	(29.3) 12	(34.5) 38	(34.5) 20	(44.1) 79	(24.1) 35	(17.5) 10	310	(34.99)	(33.34)	
病	難聴	0	0	(2.9) 1	0	0	0	0	0	0	0	1	(0.11)	(0.60)	
	眼の疾病・異常	(2.3) 4	(4.3) 2	(5.7) 2	(4.7) 2	(2.4) 1	(6.4) 7	(13.8) 8	(6.1) 11	(1.4) 2	(8.8) 5	44	(4.97)	(4.79)	
異	耳疾患	(6.4) 11	(4.3) 2	0	(7.0) 3	(7.3) 3	(9.1) 10	(1.7) 1	(6.7) 12	(5.5) 8	0	50	(5.64)	(5.50)	
	鼻・副鼻腔疾患	(4.7) 8	(4.3) 2	(2.9) 1	(4.7) 2	(2.4) 1	(3.6) 4	(6.9) 4	(3.4) 6	(4.1) 6	(5.3) 3	37	(4.18)	(9.29)	
常	口腔咽喉頭疾患・異常	0	(4.3) 2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	(0.23)	(1.37)	
	アトピー性皮膚炎	(1.2) 2	(13.0) 6	0	(7.0) 3	(2.4) 1	(1.8) 2	0	(0.6) 1	(1.4) 2	(7.0) 4	21	(2.37)	(2.87)	
者	その他の皮膚疾患	0	0	0	0	1	0	0	(0.6) 1	(0.7) 1	0	3	(0.34)	(0.39)	
	処置完了者	(45.9) 78	(28.3) 13	(5.7) 2	(36.6) 15	(14.6) 6	(37.3) 41	(44.8) 26	(35.4) 63	(29.7) 43	(24.6) 14	301	(30.75)	(25.59)	
数	未処置歯のある者	(28.2) 48	(17.4) 8	(22.9) 8	(31.7) 13	(26.8) 11	(20.9) 23	(13.8) 8	(26.4) 47	(24.1) 35	(22.8) 13	214	(21.86)	(25.17)	
	歯列・咬合	(22.4) 38	(13.0) 6	(17.1) 6	(2.4) 1	(17.1) 7	0	0	(1.1) 2	(7.6) 11	(8.8) 5	76	(7.76)	(4.59)	
数	顎関節	(0.6) 1	0	0	0	0	(0.9) 1	0	0	0	0	2	(0.20)	(0.11)	
	歯垢の状態	(3.5) 6	0	0	0	(12.2) 5	0	0	(0.6) 1	(2.1) 3	0	15	(1.53)	(2.62)	
数	歯肉の状態	(3.5) 6	0	0	0	(9.8) 4	0	(6.9) 4	0	(2.1) 3	0	17	(1.74)	(1.66)	
	その他の疾病・異常	(25.3) 43	(23.9) 11	(22.9) 8	(17.1) 7	0	(14.5) 16	(13.8) 8	(9.0) 16	(6.2) 9	(14.0) 8	126	(12.87)	(6.87)	
人	結核	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
	心臓の疾病・異常	(0.6) 1	(4.3) 2	0	(2.3) 1	0	(1.8) 2	0	(0.6) 1	(2.8) 4	(1.8) 1	12	(1.35)	(0.71)	
人	心電図異常	(0.6) 1	(2.2) 1	0	0	0	0	0	(0.6) 1	(0.7) 1	0	4	(0.45)	(1.90)	
	尿蛋白検出	(1.2) 2	0	0	0	0	0	0	0	(0.7) 1	(1.8) 1	4	(0.45)	(1.11)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、要注意乳歯、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

①小学校 (No. 4)

	女子											計	平成27年度 市平均	平成26年度 全平	平成27年度 全国均
	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小					
尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.7) 1	0	1	(0.11)	(0.08)		
寄生虫保有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.11)		
その他疾病・異常 結核検査 精密検査 対象者	ぜん息	(0.6) 1	(2.2) 1	0	(4.7) 2	(2.4) 1	(4.5) 5	0	(3.4) 6	(3.4) 5	(3.5) 2	23	(2.60)	(3.07)	
	腎臓疾患	(1.2) 2	0	0	0	0	(1.8) 2	0	(0.6) 1	0	0	5	(0.56)	(0.17)	
	言語障害	(1.2) 2	(2.2) 1	0	0	0	0	(1.7) 1	(1.1) 2	0	0	6	(0.68)	(0.27)	
	その他の疾患 異常	(2.9) 5	(2.2) 1	0	0	0	(1.8) 2	(1.7) 1	(2.2) 4	(0.7) 1	(1.8) 1	15	(1.69)	(2.25)	
委員会での検討を 必要とする者	0	0	0	0	0	0	0	(1.7) 3	0	0	3	(0.34)			
精密検査の 対象者	0	0	0	0	0	0	0	(1.7) 3	0	0	3	(0.34)	(0.13)		



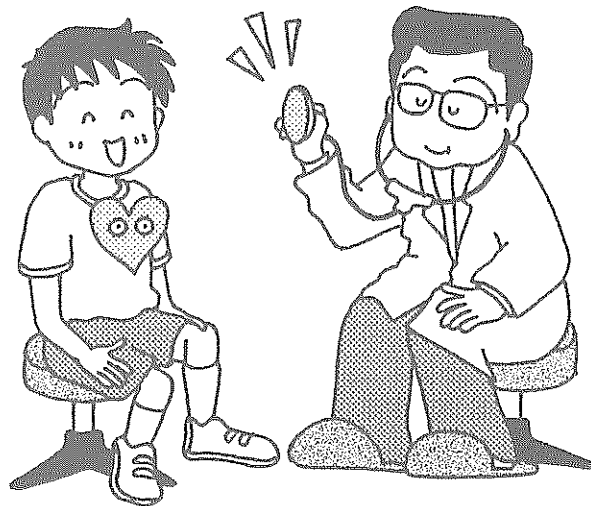
②中学校 (No. 1)

		男子							
		日新中	平田中	南濃中	城南中	計	平27市 年平均	成度均 平26年 全平均	
疾 病 ・ 異 常 者 数 （ 人 ）	検査人員	181	107	94	107	489			
	栄養	栄養不良	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.16)
		肥満傾向	0	1	0	0	1	(0.20)	
	脊柱・胸部異常	0	1	0	2	3	(0.61)	(0.76)	
	裸眼視力1.0未満	(51.4) 93	(49.5) 53	(61.7) 58	(54.2) 58	262	(53.58)	(48.25)	
	難聴	(0.6) 1	0	0	0	1	(0.20)	(0.34)	
	眼の疾病・異常	(4.4) 8	(7.5) 8	(4.3) 4	(7.5) 8	28	(5.73)	(6.02)	
	耳鼻咽喉頭	耳疾患	(5.0) 9	(4.7) 5	(6.4) 6	(2.8) 3	23	(4.70)	(4.72)
		鼻・副鼻腔疾患	(7.7) 14	(6.5) 7	(5.3) 5	(6.5) 7	33	(6.75)	(13.03)
	皮膚	口腔咽喉頭疾患・異常	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.72)
		アトピー性皮膚炎	(13.3) 24	(4.7) 5	(8.5) 8	(1.9) 2	39	(7.98)	(2.74)
		その他の皮膚疾患	0	1	0	0	1	(0.20)	(0.29)
	歯・口腔	処置完了者	(18.4) 33	(15.9) 17	(45.7) 43	(34.6) 36	129	(24.95)	(22.38)
		未処置歯のある者	(25.1) 45	(22.4) 24	(23.4) 22	(3.8) 4	95	(18.38)	(18.54)
		歯列・咬合	(54.2) 97	(0.9) 1	0	(5.8) 6	104	(20.12)	(4.88)
顎関節		(2.8) 5	0	0	0	5	(0.97)	(0.30)	
歯垢の状態		(36.9) 66	0	(6.4) 6	(7.7) 8	80	(15.47)	(6.41)	
歯肉の状態		(31.8) 57	(0.9) 1	(7.4) 7	(5.8) 6	71	(13.73)	(5.56)	
その他の疾病・異常		(22.3) 40	(1.9) 2	(13.8) 13	0	55	(10.64)	(3.93)	
結核	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)		
心臓の疾患・異常	(2.2) 4	(1.9) 2	(3.2) 3	0	9	(1.84)	(0.94)		
心電図異常	0	0	0	0	0	(0.00)	(3.64)		
尿蛋白検出	(5.5) 10	(2.8) 3	0	(2.8) 3	16	(3.27)	(3.46)		

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

②中学校 (No. 2)

		男 子					平 27 市 年 平	成 度 均	平 26 年 全 平	成 度 国 均
		日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	計				
尿 糖 検 出		0	0	0	(0.9) 1	1	(0.20)	(0.12)		
そ の 他 疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息	(3.3) 6	(3.7) 4	(3.2) 3	(4.7) 5	18	(3.68)	(3.67)		
	腎 臓 疾 患	(0.6) 1	(2.8) 3	(2.1) 2	(0.9) 1	7	(1.43)	(0.19)		
	言 語 障 害	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.09)		
	そ の 他 の 疾 患 異 常	(5.0) 9	0	0	(1.9) 2	11	(2.25)	(2.73)		
結 核 検 診	委 員 会 で の 検 討 を 必 要 と す る 者	0	0	(2.1) 2	0	2	(0.41)			
	精 密 検 査 の 者	0	0	(2.1) 2	0	2	(0.41)	(0.07)		



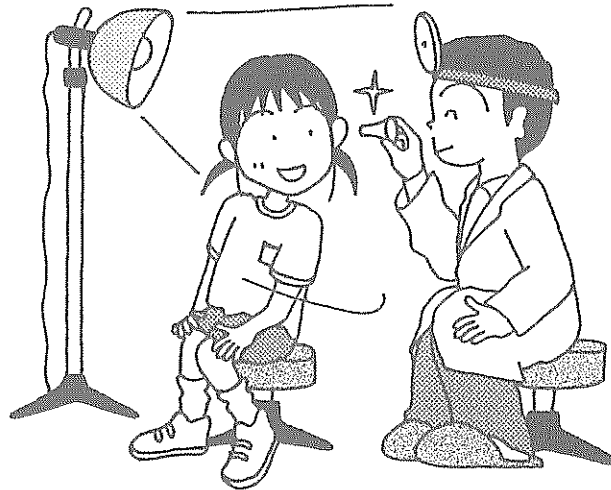
②中学校 (No. 3)

		女子					平 27 市 平	成 度 均	平 26 年 全 平	成 度 国 均
		日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	計				
疾 病 異 常 者 数 人	検 査 人 員	180	105	93	122	500				
	栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.80)	
		肥 満 傾 向	0	(1.0) 1	0	0	1	(0.20)		
		脊 柱・胸 部 異 常	0	0	0	(0.8) 1	1	(0.20)	(1.33)	
		裸 眼 視 力 1.0 未 満	(70.6) 127	(57.1) 60	(65.6) 61	(64.8) 79	327	(65.40)	(58.05)	
		難 聴	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.38)	
		眼 の 疾 病 ・ 異 常	(3.9) 7	(5.7) 6	(2.2) 2	(4.1) 5	20	(4.00)	(4.59)	
	耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(1.7) 3	(5.7) 6	(4.3) 4	(3.3) 4	17	(3.40)	(3.24)	
			(10.0) 18	(3.8) 4	(4.3) 4	(9.8) 12	38	(7.60)	(9.31)	
		口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	0	0	0	(0.8) 1	1	(0.20)	(0.62)	
	皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(5.6) 10	(6.7) 7	(6.5) 6	(4.1) 5	28	(5.60)	(2.28)	
		そ の 他 の 皮 膚 疾 患	(0.6) 1	(2.9) 3	0	0	4	(0.80)	(0.23)	
	歯 ・ 口 腔	処 置 完 了 者	(17.1) 30	(35.2) 37	(47.8) 44	(47.0) 55	166	(32.68)	(25.35)	
		未 処 置 歯 の あ る 者	(22.9) 40	(9.5) 10	(19.6) 18	(6.0) 7	75	(14.76)	(18.55)	
		歯 列 ・ 咬 合	(52.0) 91	(1.0) 1	0	(6.0) 7	99	(19.49)	(5.30)	
		顎 関 節	(6.3) 11	0	0	0	11	(2.17)	(0.42)	
歯 垢 の 状 態		(25.1) 44	(1.0) 1	(2.2) 2	(1.7) 2	49	(9.65)	(3.95)		
歯 肉 の 状 態		(23.4) 41	0	(1.1) 1	(2.6) 3	45	(8.86)	(3.62)		
そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常		(22.8) 41	(7.6) 8	(12.9) 12	(3.3) 4	65	(12.80)	(3.16)		
結 核	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)			
心 臓 の 疾 患 ・ 異 常	(2.2) 4	(4.8) 5	(1.1) 1	0	10	(2.00)	(0.87)			
心 電 図 異 常	0	0	0	0	0	(0.00)	(3.02)			
尿 蛋 白 検 出	(3.9) 7	(1.0) 1	0	(0.8) 1	9	(1.80)	(2.52)			

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

②中学校 (No. 4)

		女子					平成27年度 市平均	平成26年度 全平	平成25年度 全国均
		日新中	平田中	南濃中	城南中	計			
尿	糖 検 出	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.17)	
その他疾病・ 異常	ぜ ん 息	(3.3) 6	(1.9) 2	(3.2) 3	(3.3) 4	15	(3.00)	(2.37)	
	腎 臓 疾 患	(1.1) 2	(1.0) 1	0	0	3	(0.60)	(0.20)	
	言 語 障 害	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)	
	その他の疾患 異常	(2.2) 4	0	0	0	4	(0.80)	(2.45)	
結核 検診	委員会での検討を 必要とする者	(0.6) 1	0	0	0	1	(0.20)		
	精密検査の 対象者	(0.6) 1	0	0	0	1	(0.20)	(0.06)	

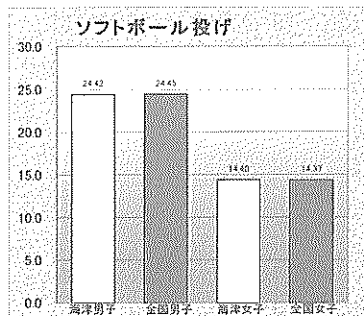
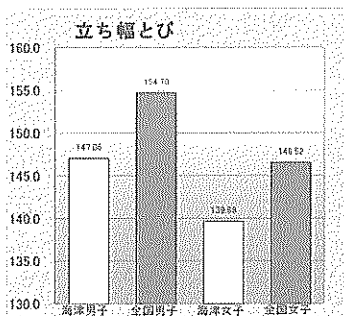
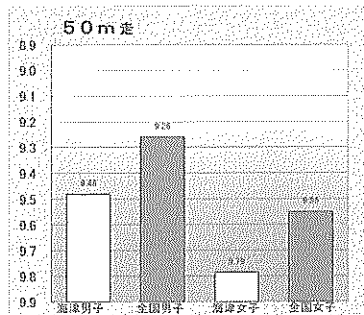
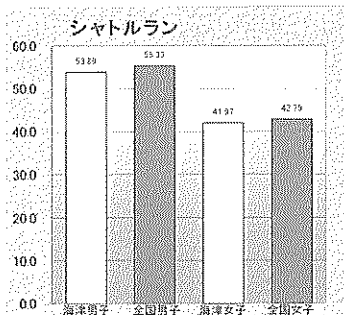
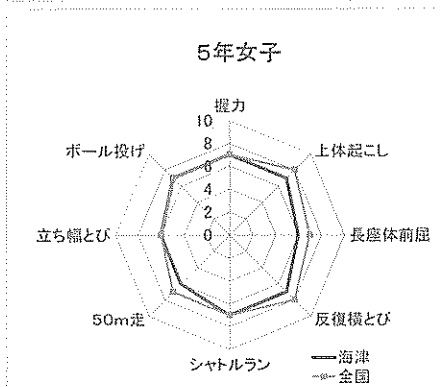
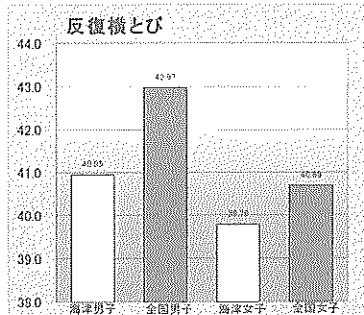
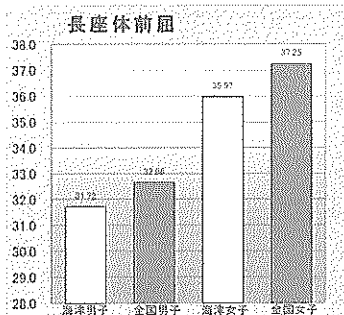
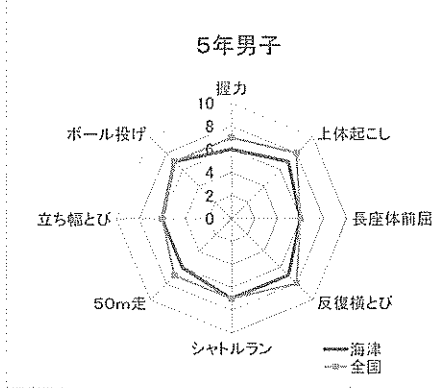
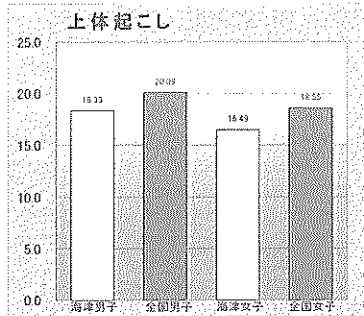
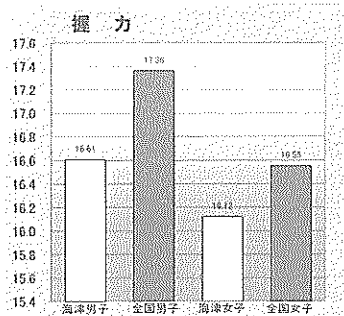


Ⅲ. 体力の状況

(1) 小学校運動能力テストの結果

各種目別平均・全国との比較

平成27年度 5	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
テスト項目	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	16.61	6	17.36	7	16.12	7	16.55	7
上体起こし (cm)	18.33	7	20.09	8	16.49	7	18.55	8
長座体前屈 (cm)	31.72	6	32.66	6	35.97	6	37.25	7
反復横とび (回)	40.95	7	42.97	8	39.79	7	40.69	8
シャトルラン (回)	53.89	7	55.33	7	41.97	7	42.79	7
50m走 (秒)	9.48	6	9.26	7	9.79	6	9.55	7
立ち幅とび (cm)	147.06	6	154.70	6	139.68	6	146.52	6
ボール投げ (m)	24.42	7	24.45	7	14.40	7	14.37	7



〈結果〉

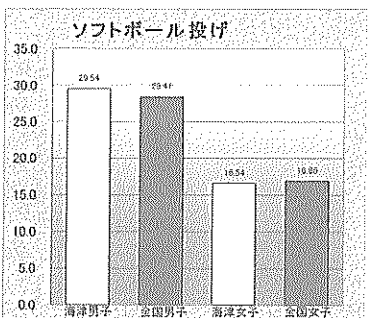
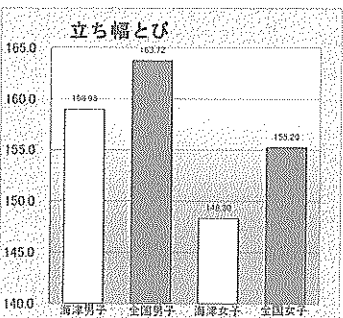
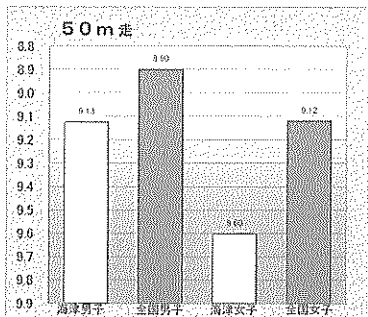
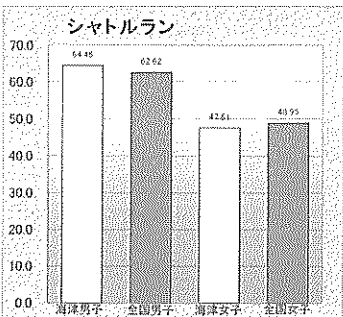
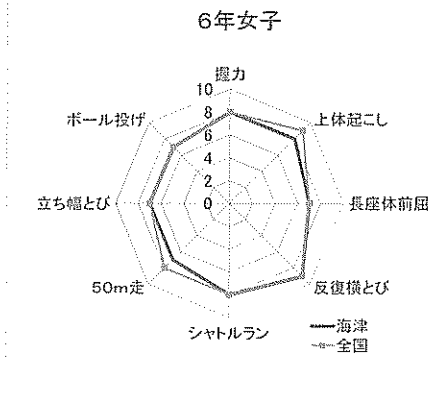
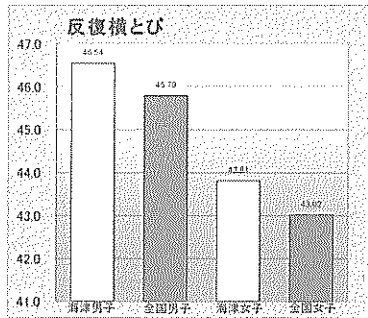
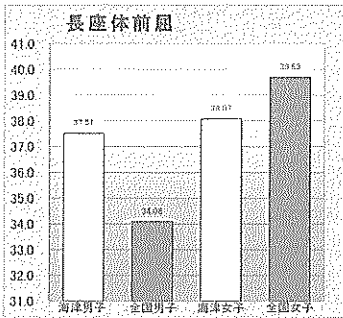
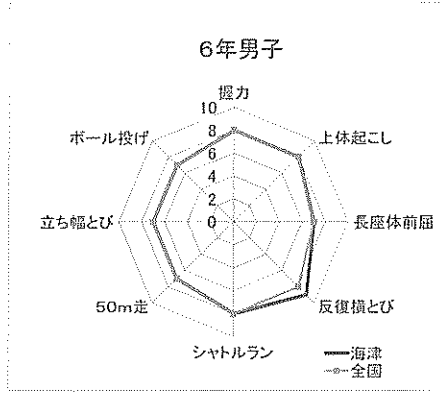
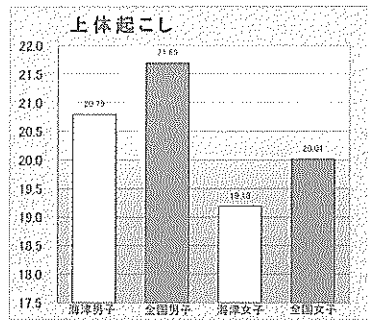
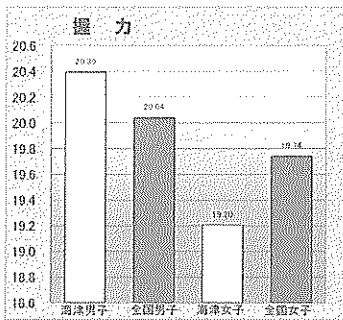
・昨年に引き続き全国平均を下回る種目が多い。上体起こし、50m走、立ち幅跳びは、5、6年の男女ともに全国平均を下回っている。特に、立ち幅跳びの記録は、多くの学校で測定値が大きく下回っている。
 ・6年生の男子は全国平均を上回る種目が多い。昨年度5年生の時のよい記録が維持されている。
 ・5年生の男子は、全ての種目で全国平均を下回っている。

〈考察〉

* 全国平均を下回る種目が多くなっていることから、基礎体力の低下が著しいと思われる。教科体育の充実はもちろんのこと、日常生活の中での体力向上の場の工夫を図る必要がある。(休み時間の外遊び・学校独自で運動に親しむ機会を設けるなど)更に、低学年のうちから様々な運動に親しむ機会を多くしていくことが必要だと考える。また、保護者への啓発も図りたい。
 * 50m走・立ち幅跳びの記録が悪い学校が多い。

各種目別平均・全国との比較

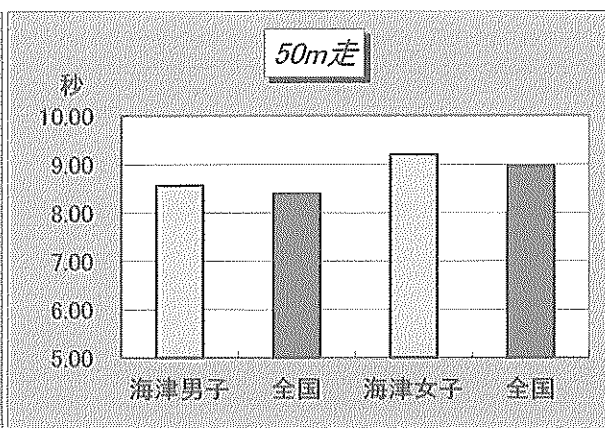
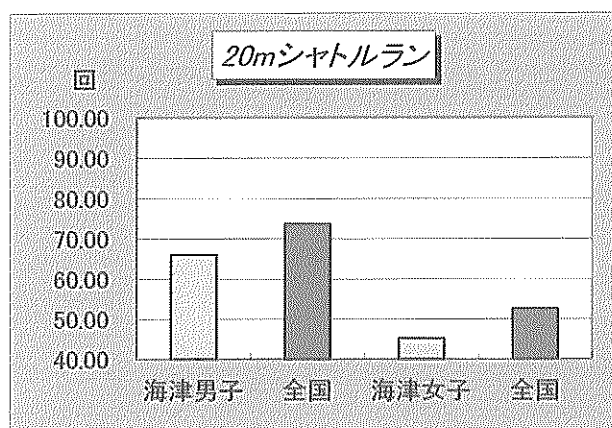
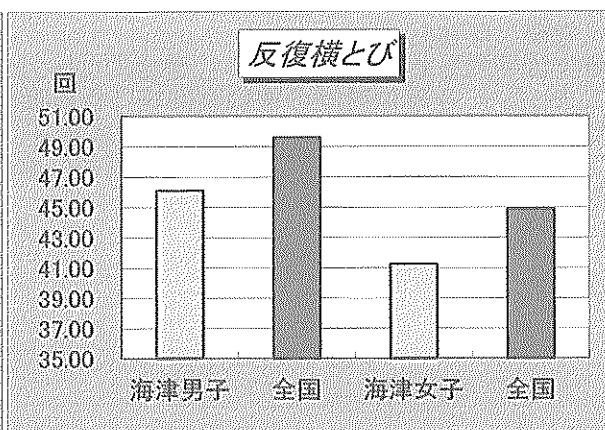
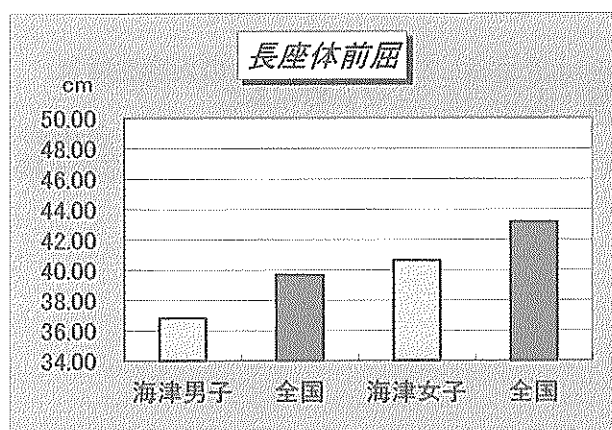
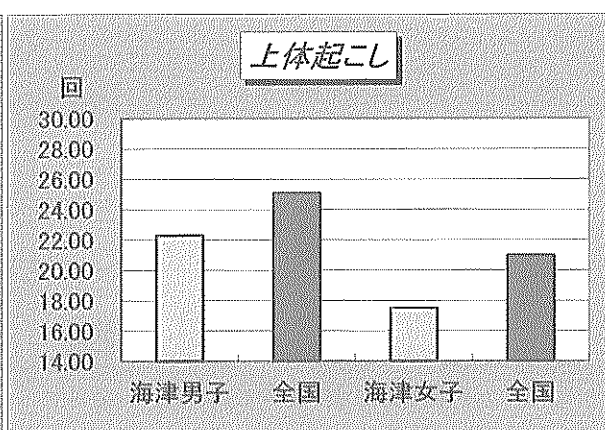
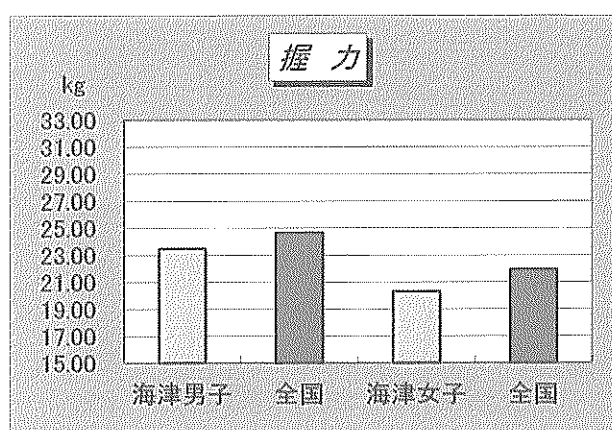
平成27年度 6	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	20.39	8	20.04	8	19.20	8	19.74	8
上体起こし (cm)	20.79	8	21.69	8	19.18	8	20.01	9
長座体前屈 (cm)	37.51	7	34.08	7	38.07	7	39.69	7
反復横とび (回)	46.54	9	45.79	8	43.81	9	43.02	9
シャトルラン (回)	64.46	8	62.62	8	47.61	8	48.95	8
50m走 (秒)	9.13	7	8.90	7	9.60	7	9.12	8
立ち幅とび (cm)	158.98	7	163.72	7	148.30	7	155.20	7
ボール投げ (m)	29.54	7	28.41	7	16.54	7	16.85	7



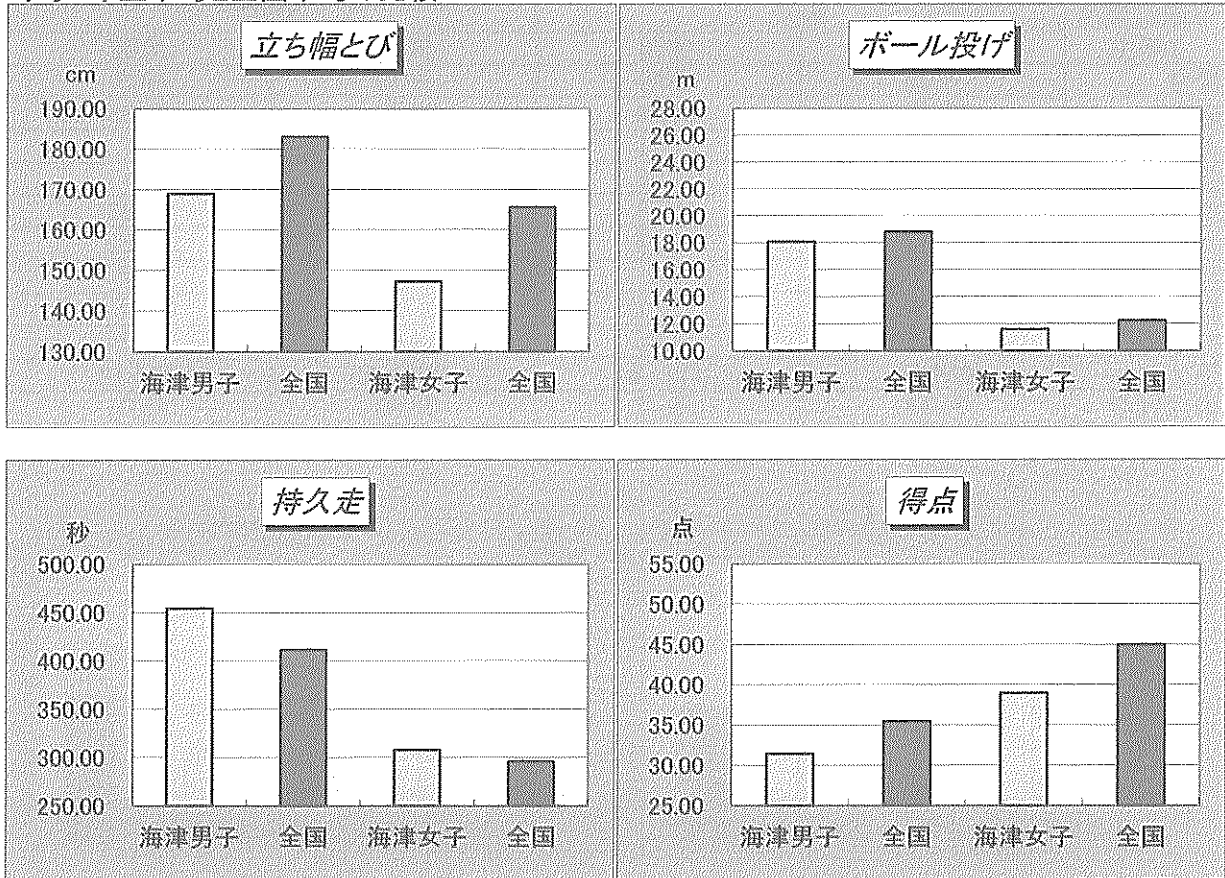
(2) 中学校運動能力テストの結果

中学1年生平均と全国平均の比較 No.1

平成27年度 1年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
種目				
握力	23.49	24.64	20.32	21.93
上体起こし	22.30	25.11	17.52	21
長座体前屈	36.82	39.66	40.64	43.17
反復横とび	46.11	49.58	41.25	44.88
20mシャトルラン	66.13	73.84	45.28	52.62
50m走	8.57	8.4	9.20	8.96
立ち幅とび	168.96	183.1	147.24	165.54
ボール投げ	18.09	18.82	11.60	12.24
持久走	454.44	411.56	307.81	296.18
得点合計	31.44	35.47	38.99	45.01



中学1年生平均と全国平均の比較 No.2

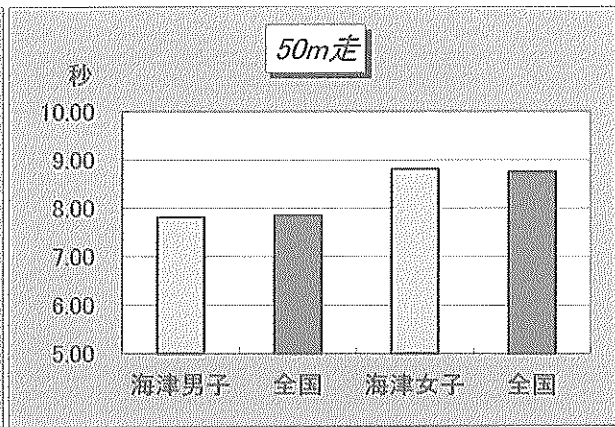
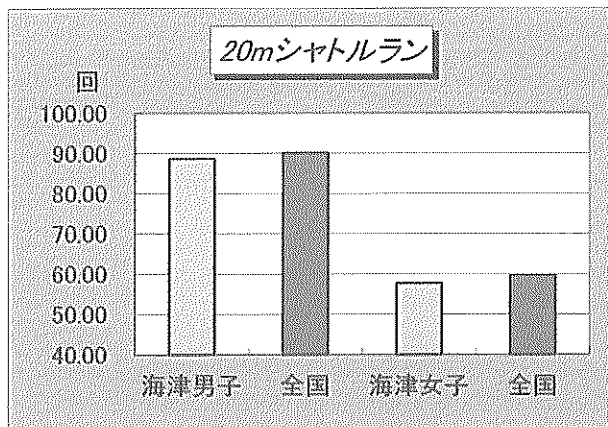
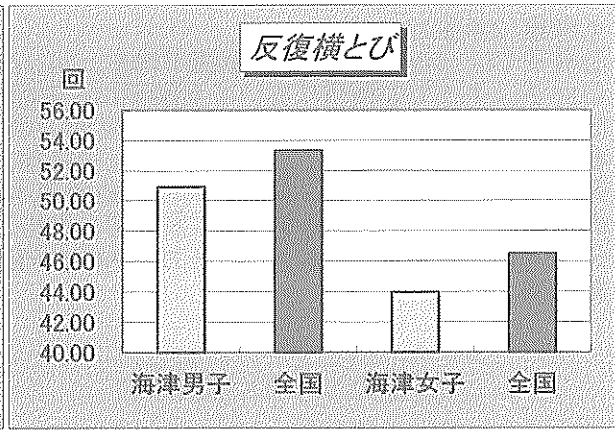
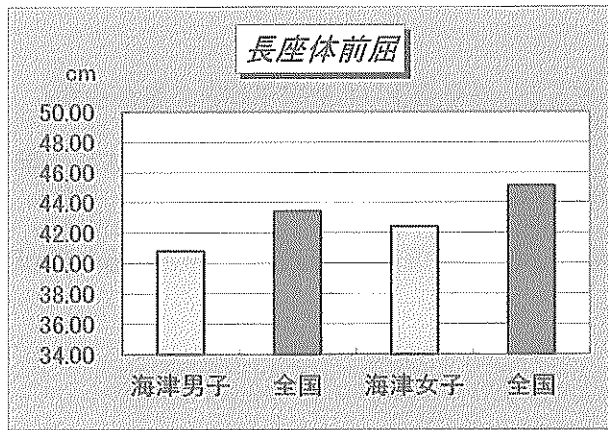
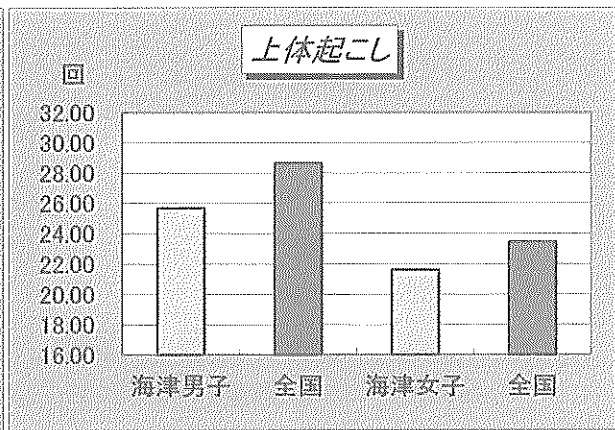
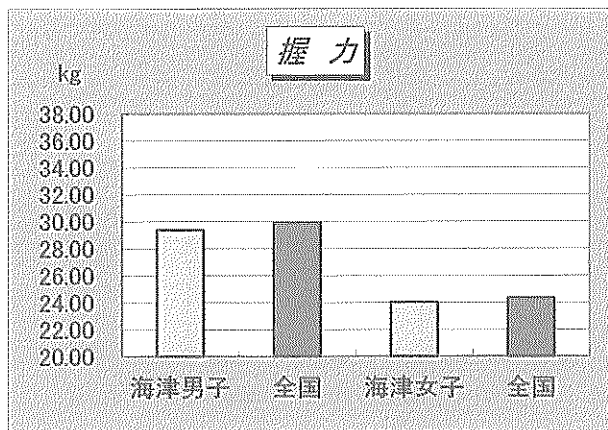


<考察(1年生)>

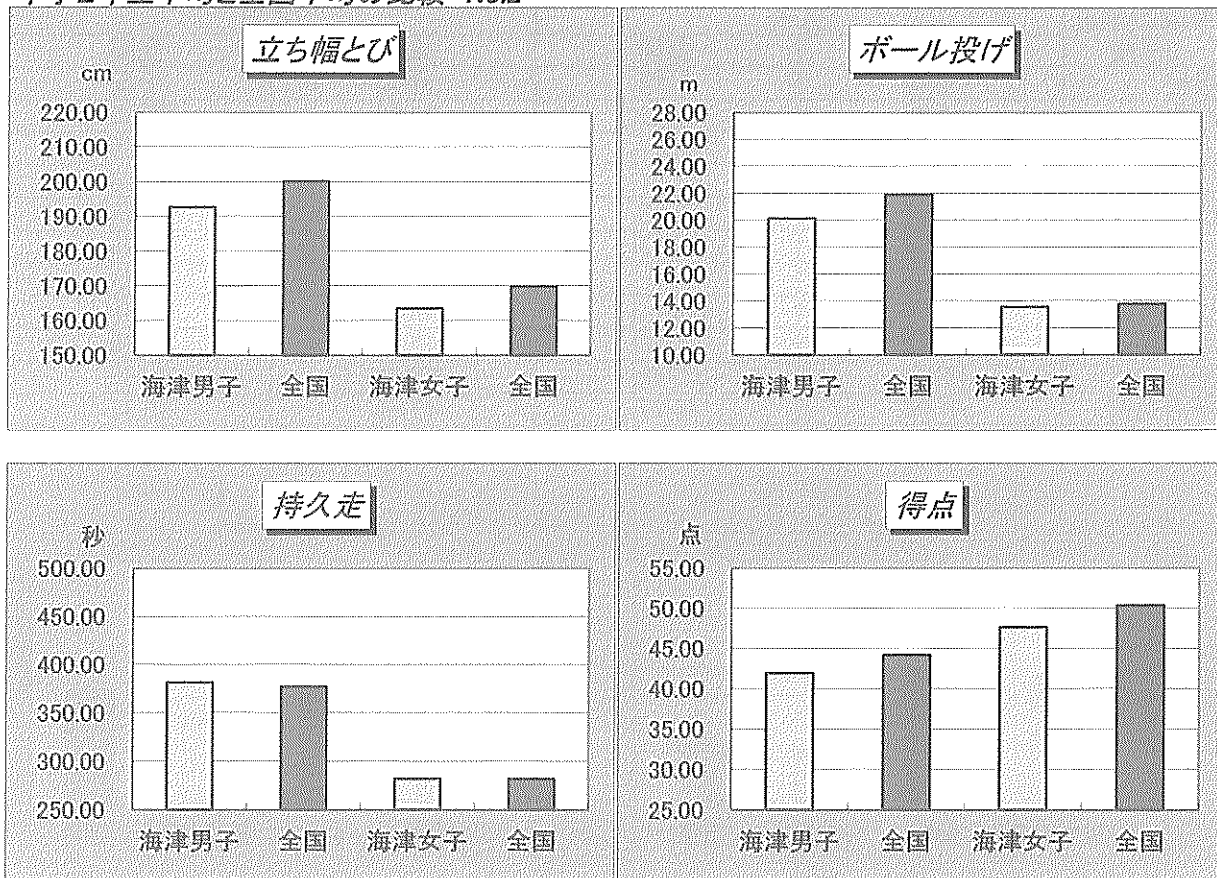
- 全国平均を上回る種目はない。総合的な体力の向上を目指して「体づくり運動」の内容を検討・工夫したり、各単位時間の準備運動等に各運動を盛り込んだりしていく必要がある。
- 男子の50m以外は、男女共に全国平均を著しく下回っている。小学校とも連携しながら、基礎的な体力の向上を図るための手立てを段階的に進めていこう、教科研究部会等で話題にしながら検討をしていく必要がある。

中学2年生平均と全国平均の比較 No.1

平成27年度 2年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
種目				
握力	29.36	29.93	24.03	24.35
上体起こし	25.67	28.67	21.62	23.45
長座体前屈	40.80	43.41	42.41	45.10
反復横とび	50.91	53.33	43.99	46.51
20mシャトルラン	88.68	90.07	57.70	59.73
50m走	7.81	7.85	8.81	8.75
立ち幅とび	192.68	200.13	163.42	169.81
ボール投げ	20.12	21.88	13.55	13.76
持久走	381.34	377.05	282.30	281.88
得点合計	41.95	44.17	47.65	50.31



中学2年生平均と全国平均の比較 No.2



<考察(2年生)>

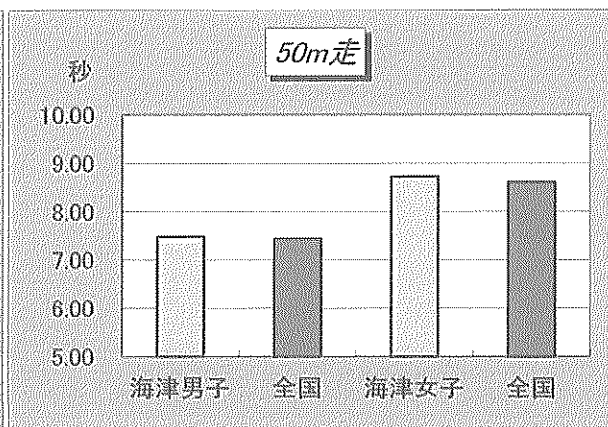
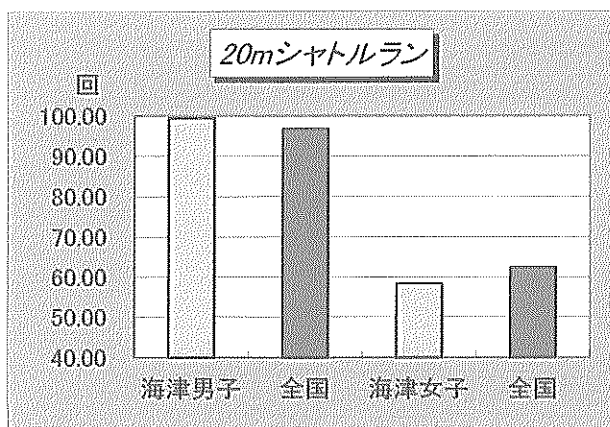
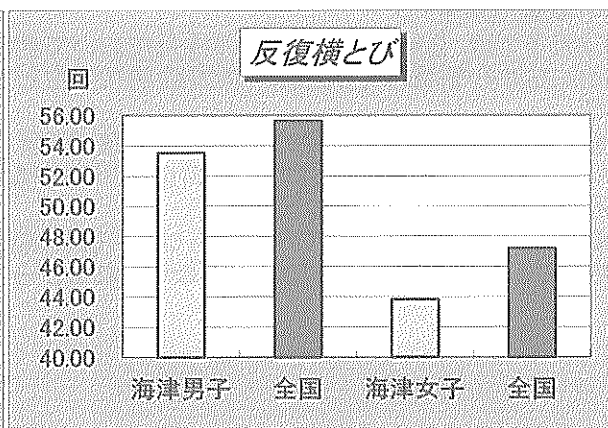
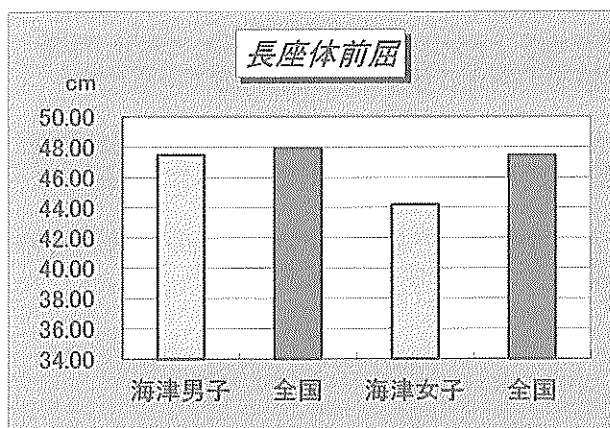
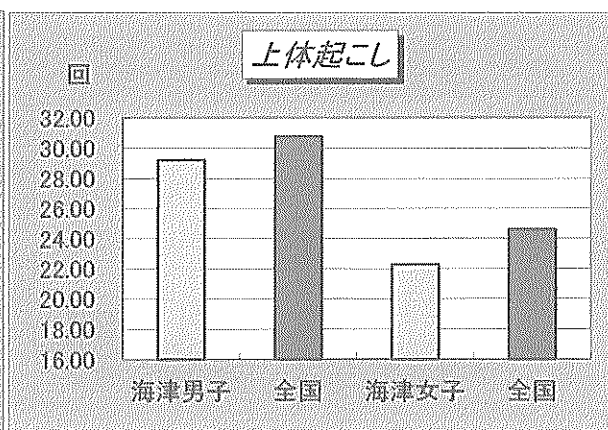
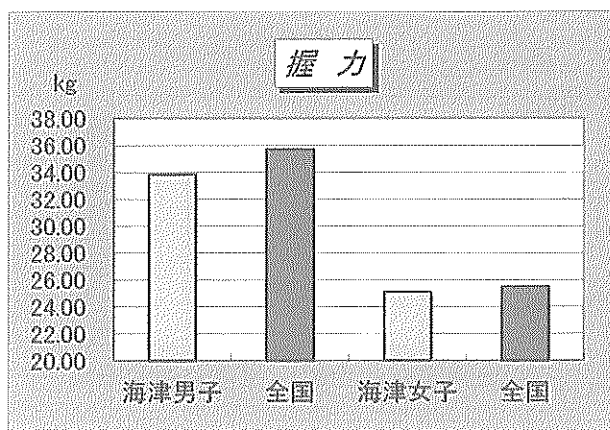
○男子では、50m走において全国平均を上回った。

○女子はすべての種目において全国平均を下回ってるが、昨年度よりも全国平均との差が少なくなっている。部活動や体育など、中学校生活の中で運動に親しんでいることが言えると思う。

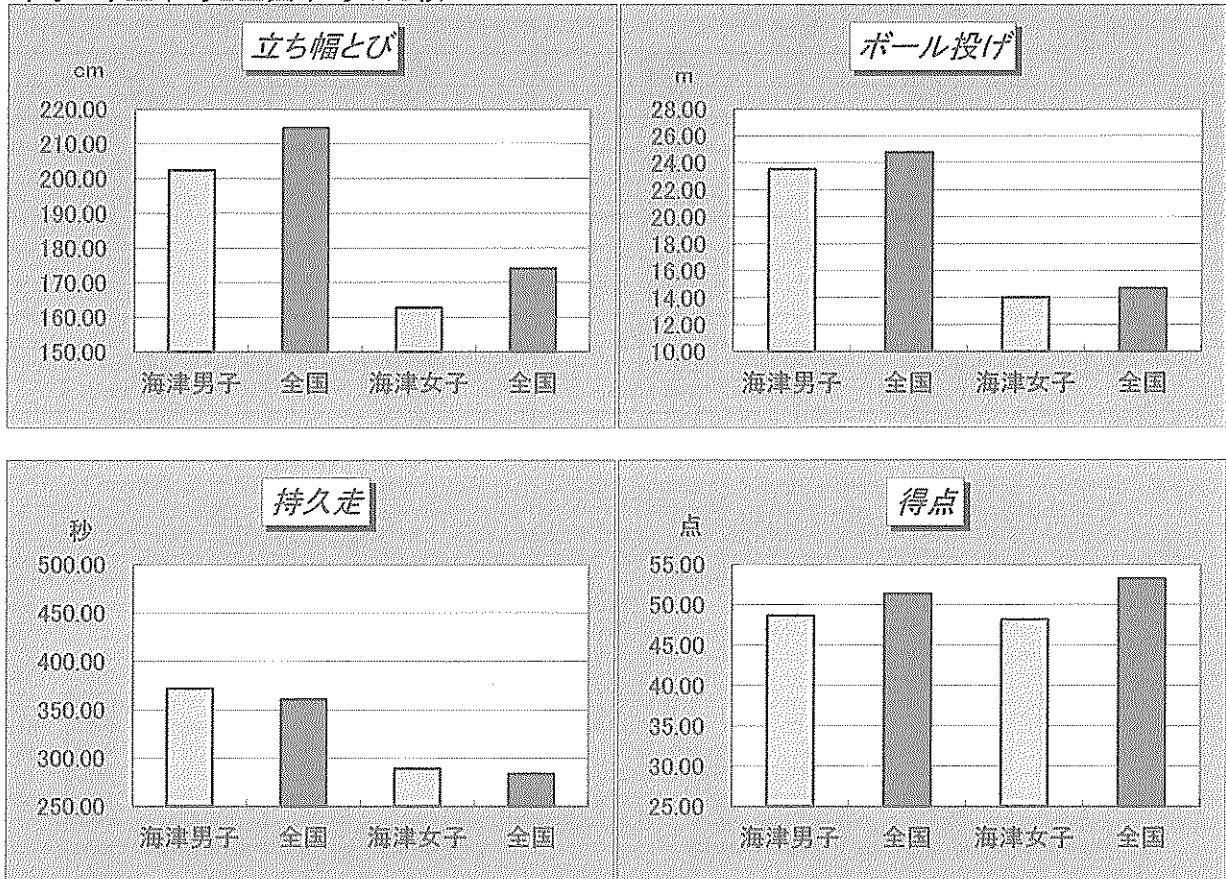
●男女共に、著しく劣っている種目は、反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こしである。保健体育の学習を行っていく際に、1・2年生の間に運動の基本的な技能を身に付けていく過程の中で、これらの運動の要素を取り入れながら学習を進めていきたい。また、部活動などで、走り込みやインターバルトレーニングなど、脚の筋力やスピードを高める運動と、腹筋運動などを充実させる必要がある。

中学3年生平均と全国平均の比較 No.1

平成27年度 3年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
種目				
握力	33.84	35.70	25.09	25.48
上体起こし	29.21	30.78	22.29	24.60
長座体前屈	47.49	47.90	44.20	47.46
反復横とび	53.55	55.64	43.81	47.18
20mシャトルラン	99.41	96.84	58.42	62.43
50m走	7.49	7.44	8.72	8.60
立ち幅とび	202.40	214.56	162.80	174.04
ボール投げ	23.53	24.76	14.03	14.70
持久走	372.18	360.79	289.30	283.89
得点合計	48.65	51.35	48.21	53.22



中学3年生平均と全国平均の比較 No.2



<考察(3年生)>

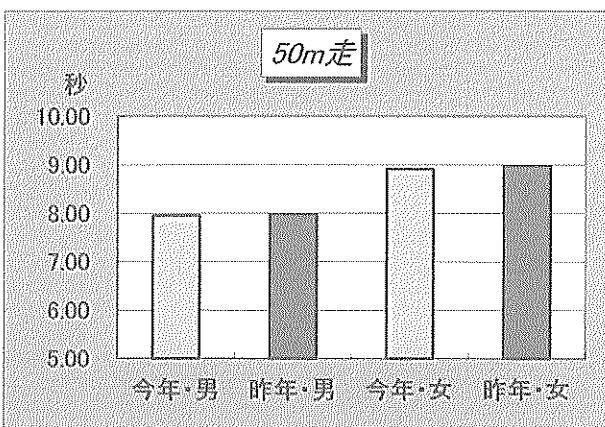
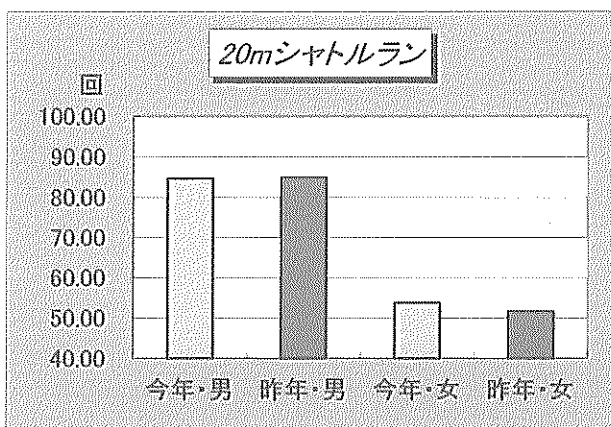
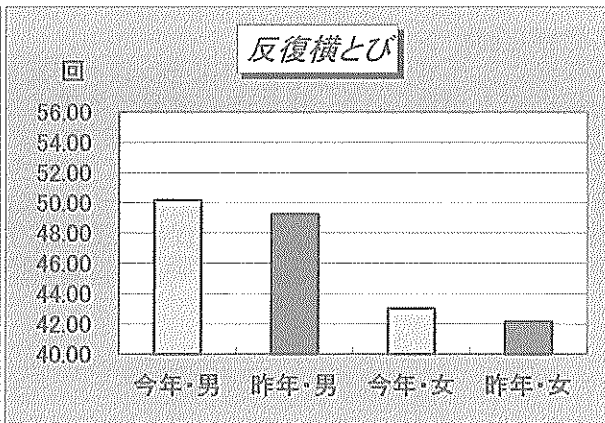
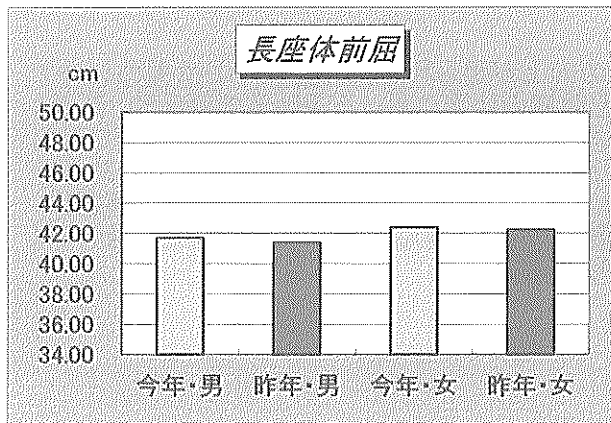
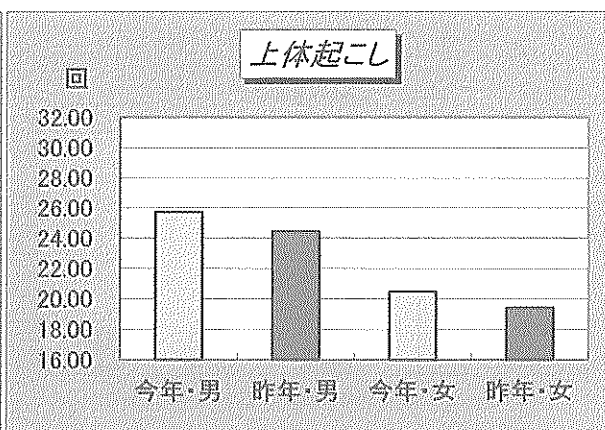
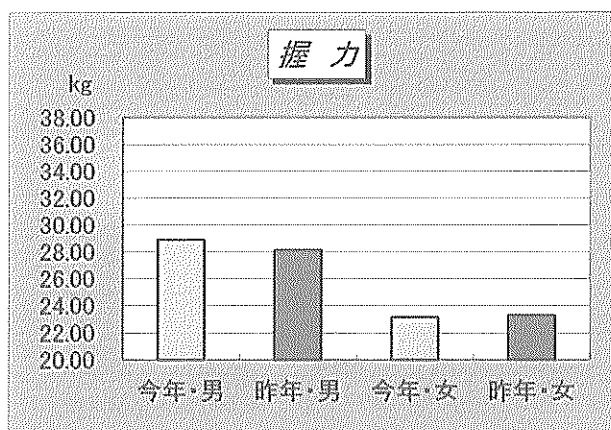
○男子では、20mシャトルランの種目において全国平均を上回った。昨年度も上回っており、部活動における冬場の走り込みや体育の持久走などで体力を向上させていくことができていると考える。

●女子では、長座体前屈の記録が昨年度の2年次の記録よりも下がっている。日常的に運動に取り組む機会の増加や体育の授業時のストレッチなどを保健分野の学習の中で考えさせ、実践させる手立てをつくっていく必要がある。

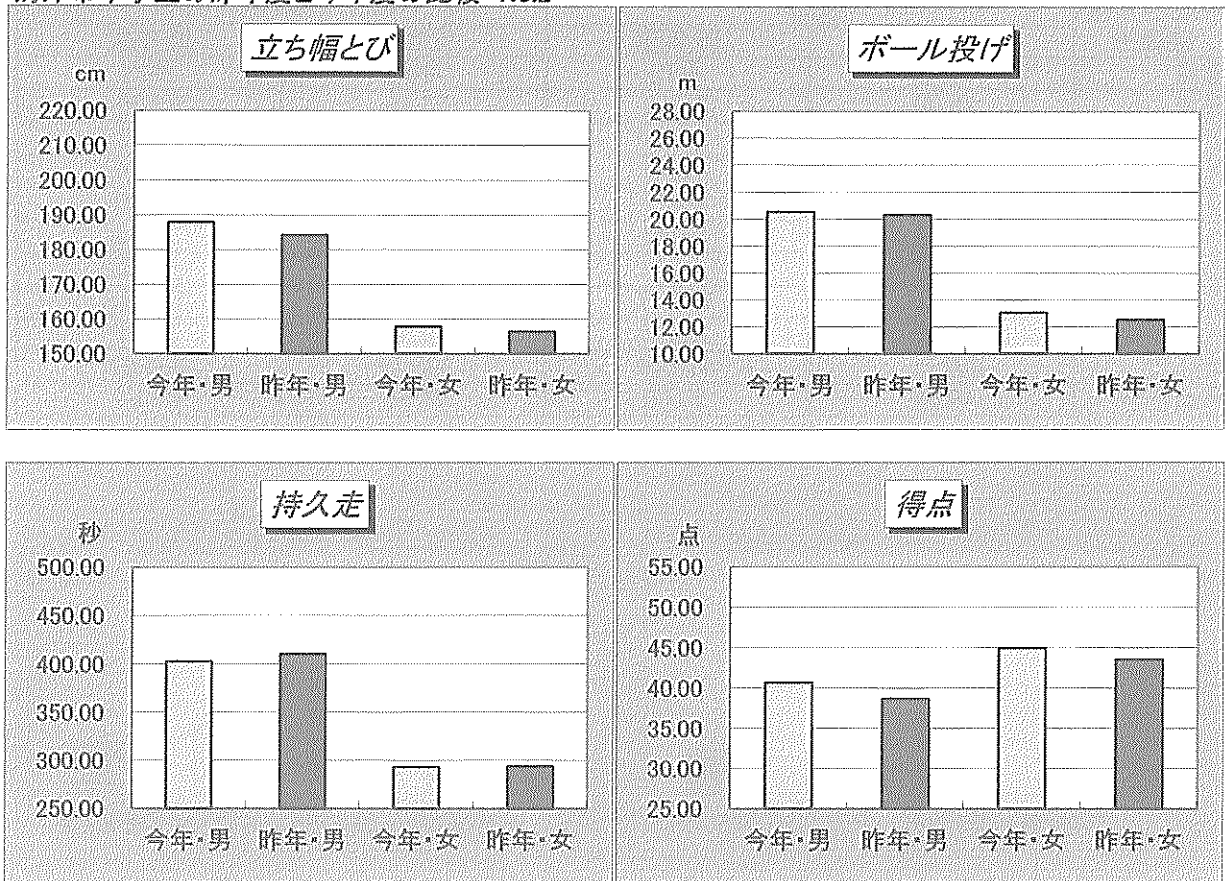
●男女共に、著しく劣っている種目は、反復横跳びと立ち幅跳びである。体育の授業の準備運動の中で、これらの運動や似た運動を取り入れながら、体力づくりをさせていく必要がある。

海津市中学生の昨年度と今年度の比較 No.1

平成27年度 海津市	男子		女子	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度
種目	平均	平均	平均	平均
握力	28.90	28.13	23.15	23.30
上体起こし	25.73	24.44	20.48	19.42
長座体前屈	41.70	41.40	42.42	42.24
反復横とび	50.19	49.25	43.02	42.16
20mシャトルラン	84.74	84.99	53.80	51.73
50m走	7.96	7.98	8.91	8.97
立ち幅とび	188.01	184.17	157.82	156.37
ボール投げ	20.58	20.34	13.06	12.51
持久走	402.65	410.44	293.14	293.87
得点合計	40.68	38.66	44.95	43.54



海津市中学生の昨年度と今年度の比較 No.2



<考察(全体)>

昨年度に比べて、男子ではシャトルラン以外で記録の向上が見られた。また、女子では握力以外で記録の向上が見られた。昨年度の考察で提案された体育の授業における運動量の確保や、部活動やクラブ活動も含め、それらの活動の最初には、柔軟やストレッチ、体づくり等の運動に更なる工夫を加え、適度な負荷のある運動によって体幹づくりに重点を置くことを実践してきた成果であると考えられる。しかし、全国平均と比べると下回っているのが現状であるので、体育分野において運動に親しむ関心を高めるだけでなく、保健分野でも生涯にわたって運動に親しむことができる自分づくりを考えさせる機会をつくり、計画・実践させることが必要である。